

## 第 1 編 公共下水道事業



## 第 1 章 公共事業の概要

## 1. 公共下水道の沿革

本市の公共下水道事業は、市街地の多くが低平地に存在しており、ポンプによる強制排水を必要とするなど、降雨に対して非常に弱い地域が連なっていることから、市の中心部の浸水対策を主目的として、昭和29年から合流式により整備にとりかかり、昭和37年10月に供用開始しました。

その後、市勢の発展にともなって計画区域の拡大を図り、単独公共下水道として四日市市土地開発公社・日本住宅公団（現：独立行政法人 都市再生機構）などの団地も含めながら、市中心部に連たんする地域の事業認可を取得し、整備区域の拡大を図ってきました。

また、昭和51年に策定された四日市・鈴鹿水域流域別下水道整備総合計画により、三滝・海蔵川以北を北勢沿岸流域下水道（北部処理区）、内部・鈴鹿川以南を同（南部処理区）、及びこれらに挟まれた区域を単独公共下水道として位置づけられました。

北勢沿岸流域下水道関連公共下水道の北部処理区は昭和52年、南部処理区は平成2年に事業認可を取得し、北部処理区は昭和63年から、南部処理区は平成8年から一部供用を開始しました。

なお、北部処理区では、平成3年度から平成8年度にかけて、富田富洲原雨水1号幹線を景観回復と親水性の高い水辺空間の提供を目的に「水緑景観モデル事業」として『水と緑のせせらぎ広場』を整備しました。また、南部処理区では、平成4年度から磯津地区において、「真空式下水道システム」を採用した「アイデア下水道」として整備を行いました。

単独公共下水道においては、市中心部での雨水地下浸透及び貯留能力の減少等による雨水流出量の増大に対処するため、平成2年度から平成5年度にかけて「諏訪公園雨水調整池」を建設し、平成17年度から平成22年度にかけて「中央通り貯留管」を建設しました。また、桜地区では、鈴鹿山麓研究学園都市の開発による公共用水域の水質保全と周辺地域の生活環境改善を目的として、平成5年度から特定環境保全公共下水道に着手しました。平成28年度から日永浄化センターの第4系統が一部運転開始し、高度処理を開始しました。

都市下水路事業については、公共下水道の雨水整備に先立ち、市街地の雨水排除、浸水解除を目的として、昭和36年度より整備に着手しました。

このうち、落合都市下水路ほか9箇所におきましては、公共下水道に切替え、残っていた朝明都市下水路についても平成18年度に事業完了となりました。

平成17年度からは、企業会計方式の全部適用や上下水道局への組織統合を行い、経済的で効率的な整備や下水道財源の健全化を図りながら、より一層の下水道の普及を目指し、事業を推進しています。

平成17年度から市中心部の合流式下水道区域において、合流式下水道緊急改善事業に取り組み、平成25年度に阿瀬知・常磐貯留管等の施設を供用開始し、事業完了となりました。また、平成21年度から地震対策事業を開始し、重要施設から順次、耐震化を図っています。

汚水対策事業としては、平成28年2月に四日市市生活排水処理施設整備計画を策定し、令和7年度の市街化区域の概成を目指し、整備を進めます。

また、令和2年3月に四日市市生活排水処理施設整備計画の改定をし、市街化調整区域の生活排水処理施設は、合併処理浄化槽で整備を進めます。

雨水浸水対策としては、令和3年6月に四日市市雨水管理総合計画を策定し、令和4年度に浜田通り貯留管が供用開始しました。

## 2. 公共下水道のあゆみ年表

年	月	公 共 下 水 道 事 業 の あ ゆ み
(明治)		
33 年	3 月	旧下水道法の制定
(大正)		
13 年	1 月	(旧) 富洲原村(現在の富田一色町)で、下水道工事に着手
(昭和)		
29 年	4 月	公共下水道事業に着手
30 年	5 月	単独公共下水道事業の当初認可取得
31 年	4 月	茂福ポンプ場が運転開始
33 年	4 月	下水道法(現行)の制定
34 年	3 月	四日市市公共下水道条例を制定
		阿瀬知ポンプ場が運転開始
	9 月	塩浜都市下水路事業に着手(第一期)
		伊勢湾台風襲来(死者115人)
35 年	9 月	特別会計設置
36 年	4 月	納屋ポンプ場が運転開始
37 年	4 月	高花平浄化センターが運転開始
	10 月	浜田、新正地区で公共下水道供用開始
39 年	3 月	雨池都市下水路事業に着手(第一期)
	12 月	四日市都市計画下水道事業受益者負担金に関する省令を制定
40 年	7 月	日永浄化センターが運転開始
41 年	3 月	四日市市水洗便所改造助成条例を制定
	5 月	朝明浄化センターが運転開始
44 年	7 月	坂部浄化センターが運転開始
45 年	4 月	磯津第2ポンプ場が運転開始
	7 月	泊山浄化センターが運転開始
	9 月	朝明都市下水路事業に着手
	12 月	水質汚濁防止法の制定
46 年	4 月	四日市地域公害防止計画事業の開始
		下水道使用料 基本水量・超過水量(2区分)制に移行
	5 月	常磐ポンプ場が運転開始
46 年	12 月	雨池都市下水路事業に着手(第二期)
47 年	11 月	橋北ポンプ場が運転開始
	12 月	朝明ポンプ場が運転開始
48 年	2 月	羽津都市下水路事業に着手
	3 月	四日市都市計画下水道事業受益者負担に関する条例を制定
	12 月	塩浜都市下水路事業に着手(第二期)
49 年	3 月	中部浄化センターが運転開始
	7 月	集中豪雨による被害(17,000戸浸水)

年	月	公 共 下 水 道 事 業 の あ ゆ み
51 年	6 月	下水道使用料改定実施（平均改定率4.5% 超過水量3区分に改正）
52 年	4 月	羽津ポンプ場が運転開始
	5 月	北勢沿岸流域下水道（北部処理区）関連公共下水道事業の当初認可取得
53 年	6 月	下水道使用料改定実施（平均改定率32.2%）
54 年	4 月	雨池ポンプ場が運転開始
	4 月	中央ポンプ場が運転開始
	6 月	伊勢湾総量規制の施行
	9 月	集中豪雨による被害（5,600戸浸水）
	11 月	羽津茂福都市下水路事業に着手
55 年	4 月	下水道使用料改定実施（平均改定率33.1%）
57 年	4 月	高砂ポンプ場が運転開始
	6 月	下水道使用料改定実施（平均改定率31.8% 超過水量6区分に改正）
59 年	4 月	南部第1ポンプ場が運転開始
	7 月	新富洲原ポンプ場が運転開始
60 年	4 月	塩浜第1ポンプ場が運転開始
	6 月	下水道使用料改定実施（平均改定率35.1%）
62 年	4 月	白須賀ポンプ場が運転開始
62 年	6 月	下水道使用料改定実施（平均改定率39.1%）
63 年	1 月	北勢沿岸流域下水道北部浄化センター（川越町地内）が運転開始
	4 月	下水道使用料徴収事務、隔月制度採用
		南部第2ポンプ場が運転開始
(平成)		
元 年	5 月	大井の川ポンプ場が運転開始
	6 月	下水道使用料改定実施（平均改定率19.1% 超過水量8区分に改正）
2 年	3 月	北勢沿岸流域下水道（南部処理区）関連公共下水道の当初認可取得
3 年	4 月	落合ポンプ場が運転開始
	4 月	富田富洲原雨水1号幹線が「水緑景観モデル事業」として認定される
4 年	6 月	下水道使用料改定実施（平均改定率10.7%、消費税転嫁3%）
	9 月	磯津処理分区が「アイデア下水道」（真空式下水道）として認定される
5 年	7 月	諏訪公園雨水調整池が供用開始
	11 月	桜特定環境保全公共下水道事業に着手
7 年	3 月	磯津第1ポンプ場が運転開始
	9 月	『諏訪公園雨水調整池電気室外壁デザイン』が【建設大臣賞（いきいき下水道賞）】を受賞
8 年	1 月	北勢沿岸流域下水道南部浄化センター（楠町地内）が運転開始
	1 月	下水道使用料改定実施（平均改定率26.3%）
	4 月	磯津中継ポンプ場（真空式）が運転開始
	5 月	午起ポンプ場が運転開始
	10 月	四日市・鈴鹿水域流域別下水道総合計画（変更）が承認される
9 年	3 月	富田富洲原雨水1号幹線（水循環再生下水道モデル事業）が完成

年	月	公 共 下 水 道 事 業 の あ ゆ み
	6 月	下水道使用料 消費税改定（5%）
	9 月	水循環再生下水道モデル事業が完成し「水と緑のせせらぎ広場」の名称となる
	9 月	『水と緑のせせらぎ広場』が【三重県さわやかまちづくり賞】を受賞
10 年	2 月	『水と緑のせせらぎ広場』が【四日市市都市景観賞】を受賞
	7 月	『水と緑のせせらぎ広場』が【建設省の手づくり郷土賞】を受賞
11 年	4 月	智積中継ポンプ場が運転開始
12 年	9 月	集中豪雨（東海豪雨）による被害（約2,150戸浸水）
14 年	4 月	地方公営企業法の一部適用開始
	11 月	泊汚水中継ポンプ場が運転開始
17 年	2 月	三重郡楠町と合併
	4 月	上下水道局へ組織統合、地方公営企業法の全部適用開始
18 年	2 月	中央通り貯留管建設に着手
	4 月	河原田ポンプ場が運転開始
19 年	4 月	采女中継ポンプ場が運転開始
	4 月	生活排水対策（農業集落排水、合併浄化槽、コミュニティ・プラント）事業部門を上下水道局へ集約
20 年	4 月	下水道使用料改定実施（平均改定率30.0% 基本水量10m <sup>3</sup> を5m <sup>3</sup> に 超過水量4区分に改正）
22 年	5 月	中央通り貯留管が供用開始
26 年	4 月	合流改善施設（阿瀬知・常磐貯留管、橋北滞水池、納屋滞水池）が供用開始
		下水道使用料 消費税改定（8%）
28 年	4 月	日永浄化センター 第4系統が運転開始
28 年	6 月	日永浄化センター 第1系統を廃止
30 年	4 月	下水道使用料改定実施（平均改定率25.0%、+40円/m <sup>3</sup> ）
30 年	12 月	新南五味塚ポンプ場が運転開始
(令和)		
元 年	7 月	四日市市下水道事業経営戦略策定
元 年	10 月	下水道使用料 消費税改定（10%）
2 年	4 月	吉崎ポンプ場が運転開始
3 年	4 月	農業集落排水処理施設の県地区を公共下水道に接続切替
4 年	6 月	浜田通り貯留管が供用開始

### 3. 普及状況（令和5年度末）

人 口

	人 口	／(a)	／(b)	／(c)
行 政 区 域(a)	306,634 人	—	—	—
市 街 化 区 域(b)	274,199 人	89.4 %	—	—
事業計画区域(c)	272,521 人	88.9 %	99.4 %	—
処 理 区 域	252,479 人	82.3 %	92.1 %	92.6 %

※市街化区域人口は R2 国勢調査を基にした推計値

令和5年度末下水道普及率	四日市市	82.3 %
	三重県	61.0 %
	全 国	81.4 %

面 積

	面 積	／(a)	／(b)	／(c)
行 政 区 域(a)	20,650 ha	—	—	—
市 街 化 区 域(b)	7,524 ha	36.4 %	—	—
事業計画区域(c)	6,443 ha	31.2 %	85.6 %	—
整 備 区 域	4,952 ha	24.0 %	65.8 %	76.9 %

水洗化率

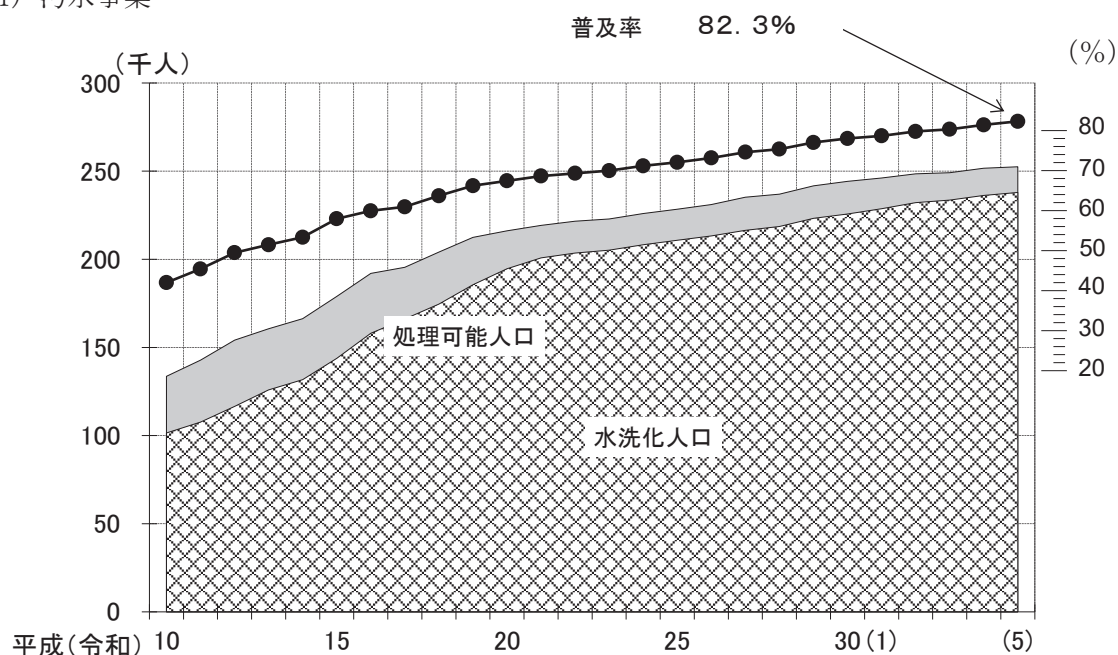
年度	処理区域		水洗化		水洗化率	供用1年後 水洗化率
	戸 数 戸	人口(a) 人	戸 数 戸	人口(b) 人	(b)／(a) %	%
2	114,618	248,436	107,225	232,126	93.4	94.0
3	116,808	249,091	109,686	233,574	93.8	94.8
4	118,991	251,666	111,801	236,182	93.8	94.5
5	120,097	252,479	113,234	237,920	94.2	—



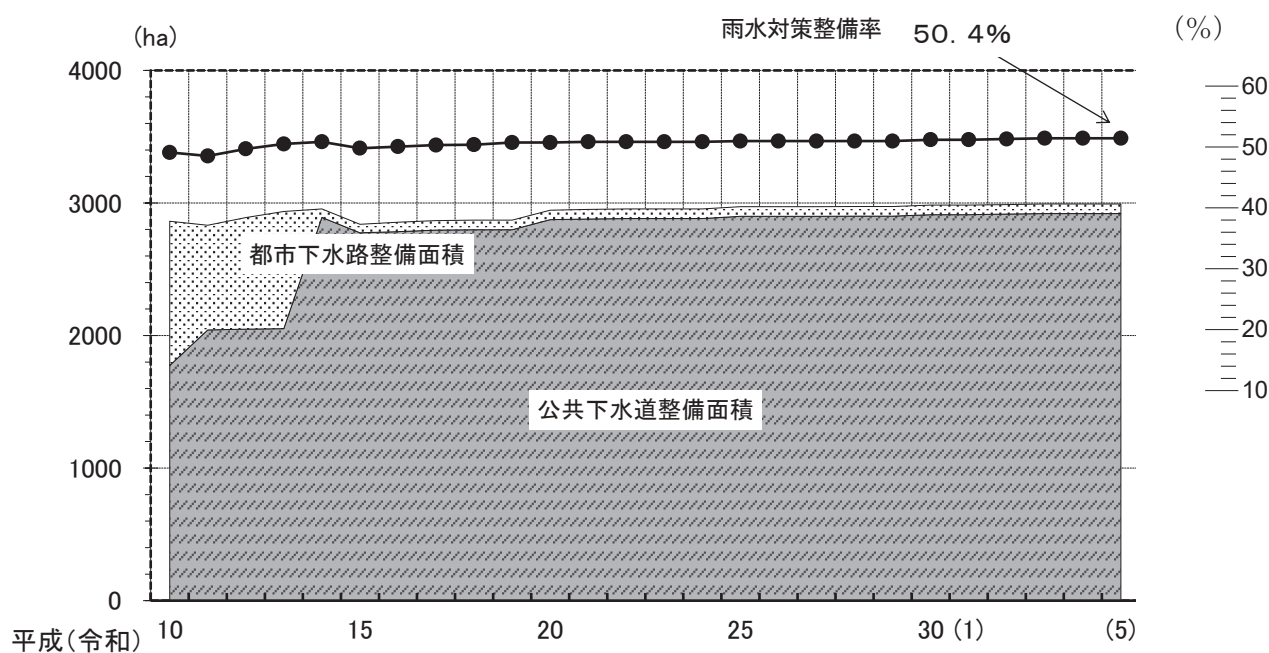
## 4. 下水道事業の推移状況

本市は、市街地の多くが海岸沿いの低平地に存在し、ポンプによる強制排水を必要とするなど、降雨に対して非常に弱い地域が連たんしています。このため、本市の下水道事業は、昭和29年から市の中心部の雨水対策を主目的として着手し、昭和45年以降は公共用水域の水質保全対策等、污水対策にも力を注いでいます。

### (1) 污水事業



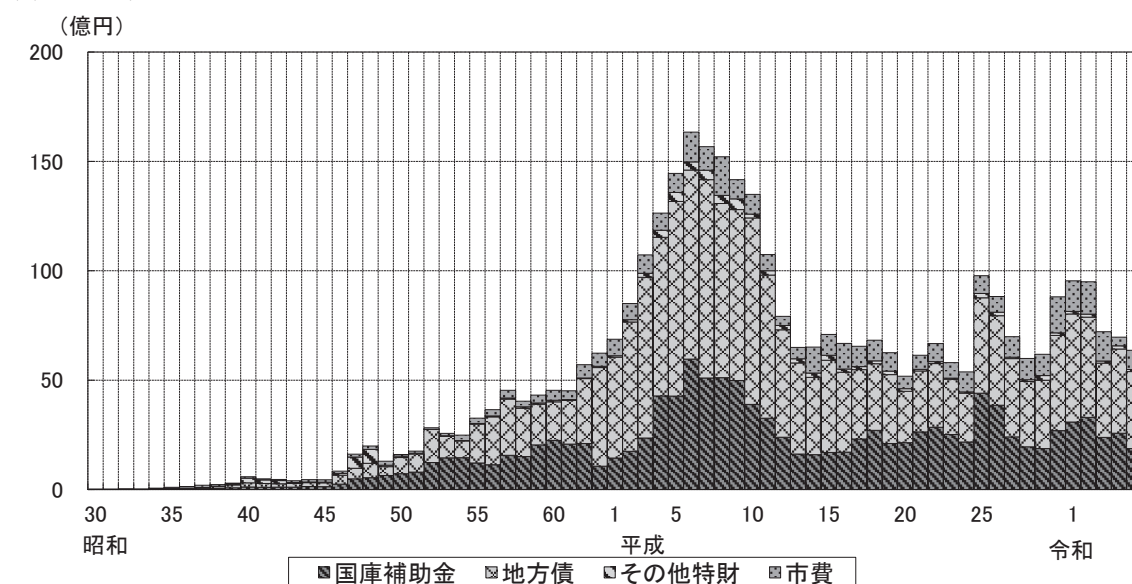
### (2) 雨水事業



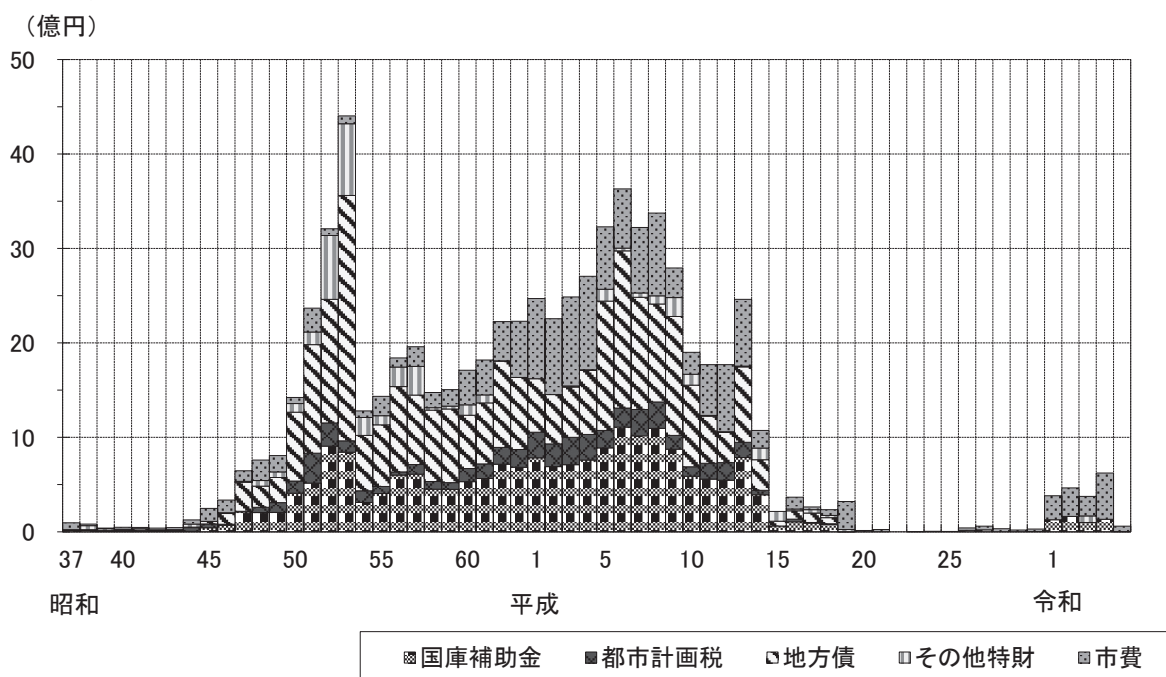
整備対象面積 (5,599ha) をH8から5,916haに、さらにH15から5,799haに変更。

## 5. 事業費及び財源の推移

### (1) 公共下水道



### (2) 都市下水路



#### ※【財 源】

平成13年度以前：公共下水道は建設改良費、都市下水路は都市下水路新設改良費とする。

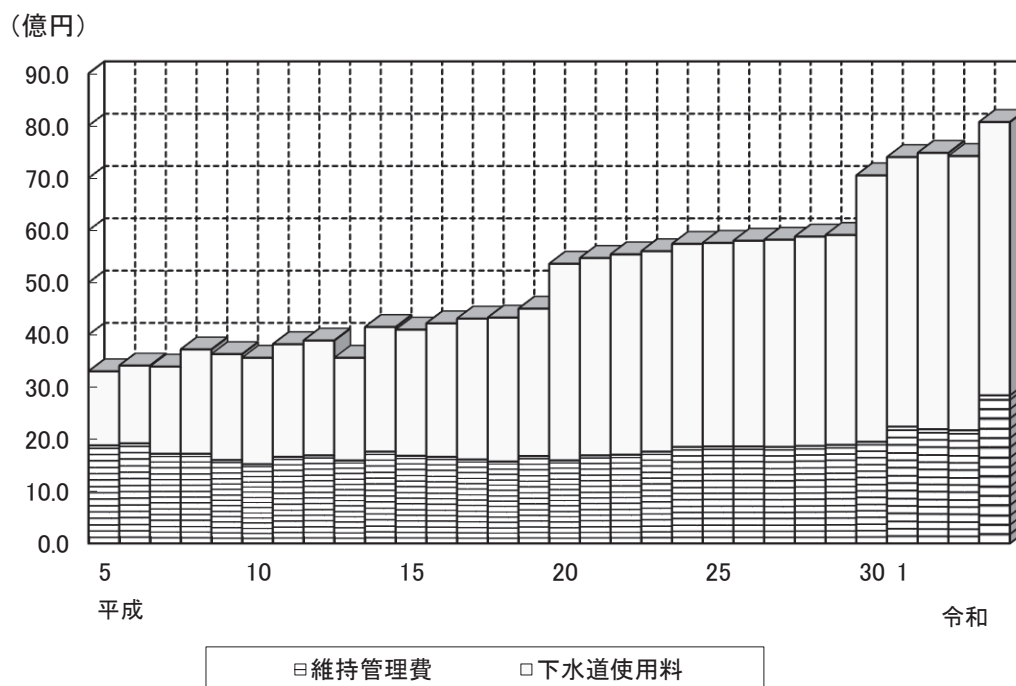
平成14年度以降：公共下水道は管渠布設費、ポンプ場築造費、処理場築造費、公共下水道建設事務費、固定資産購入費の合計とする。都市下水路は都市下水路築造費、都市下水路建設事務費、固定資産購入費の合計とする。

## 6. 維持管理費及び下水道使用料の推移

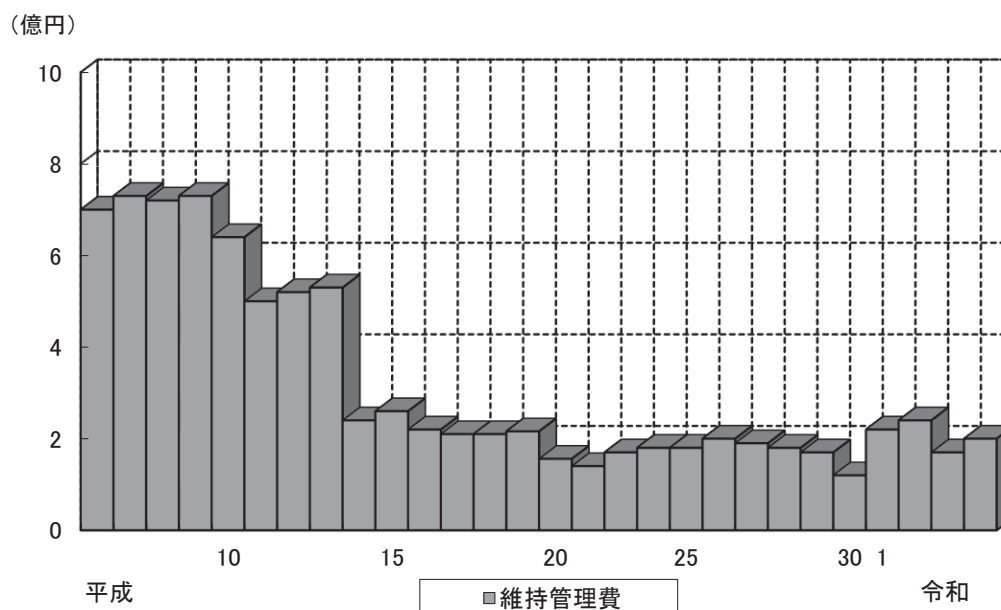
本市では、下水道事業の整備促進に伴い維持管理の対象施設も増加しており、これらの下水道施設の機能を十分発揮させ、快適な環境で生活ができるよう管路の清掃・補修、ポンプ場、処理場の維持補修を行っています。

また、下水道施設の管理の適正化を図るため、下水道台帳の作成も行っています。

### ① 公共下水道



### ② 都市下水路



#### ※【維持管理費】

平成13年度以前：公共下水道は施設管理費、都市下水路は都市下水路管理費とする。

平成14年度以降：公共下水道は管渠費、ポンプ場費、処理場費の合計とする。

都市下水路は都市下水路費とする。

## 7. 計画の概要

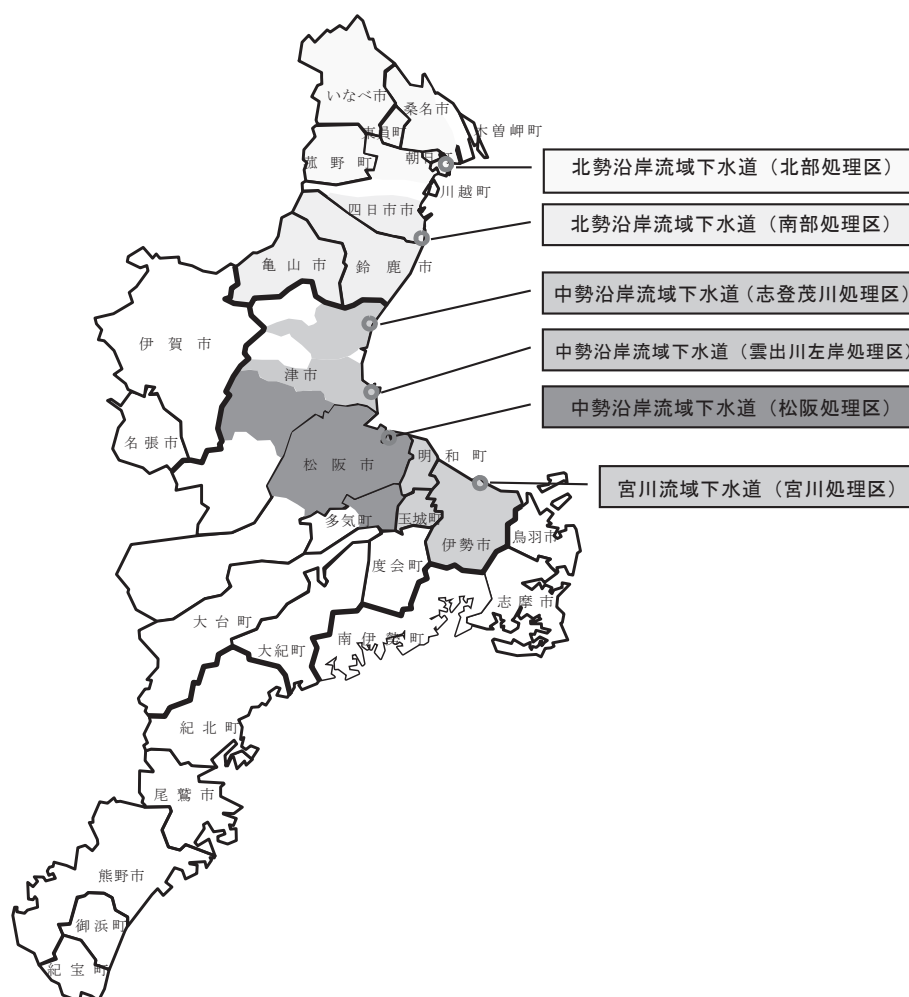
### (1) 四日市・鈴鹿水域流域別下水道整備総合計画

公共下水道の基本計画は、三重県の策定した「四日市・鈴鹿水域流域別下水道整備総合計画」を上位計画として整備を進めていく予定です。「四日市・鈴鹿水域流域別下水道整備総合計画」とは、亀山市及び鈴鹿市以北の三重県北勢地区の10市町について水質環境基準を達成維持するために必要な下水道の整備に関する計画です。

この計画において、これら10市町の下水道整備については、「北勢沿岸流域下水道（北部処理区）」として、四日市市北部、桑名市、いなべ市、川越町、朝日町、菰野町及び東員町の3市4町、「同（南部処理区）」として、四日市市南部、鈴鹿市、亀山市の3市、並びに「単独公共下水道」として、四日市市中央部、桑名市長島町、木曾岬町を整備することと位置づけられています。

四日市市の下水道は、この上位計画に基づき3つの区域に分けて市街化区域を中心に整備を進める予定です。すなわち、三滝川・海蔵川以北を「北勢沿岸流域下水道（北部処理区）関連公共下水道」、内部川以南を「同（南部処理区）関連公共下水道」及びそれらに挟まれた区域を「単独公共下水道」として整備する計画であり順次都市計画決定、事業認可を得て、事業効果の高い下流の人口集中地区から事業を実施しています。

### 三重県の流域下水道事業

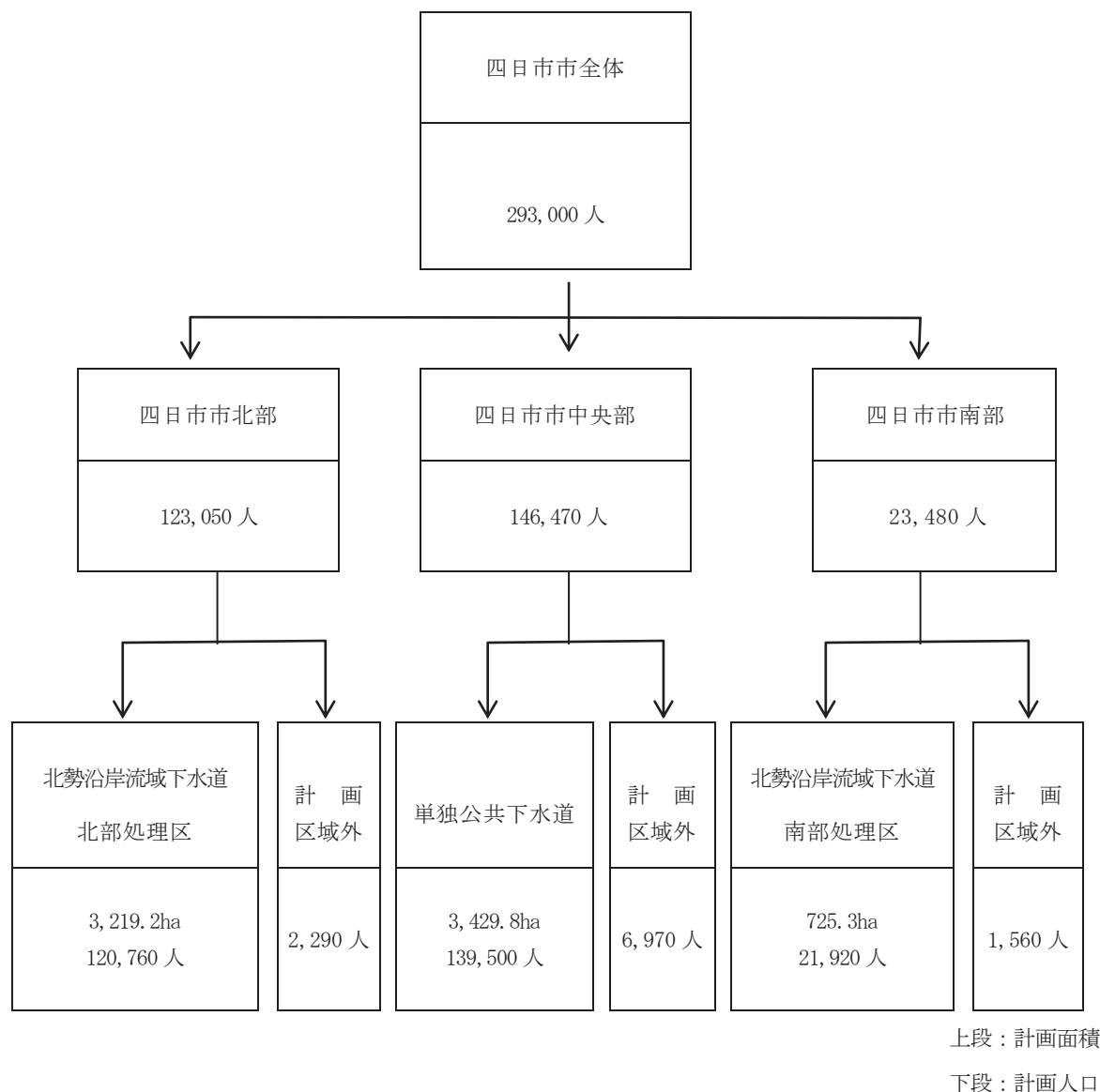


処理区別計画汚水量

令和元年 11 月 四日市・鈴鹿水域流域別下水道整備総合計画書

処理区名	市町村名	計画面積 (ha)	計画人口 (人)	計画汚水量 (m <sup>3</sup> /日最大)
北勢沿岸流域下水道 (北部処理区)	<b>四日市市</b>	<b>3,501.3</b>	<b>119,451</b>	<b>60,374</b>
	桑名市	3,306.7	114,900	62,728
	いなべ市	2,289.9	33,922	18,809
	東員町	985.9	23,665	11,114
	菰野町	1,649.3	36,270	17,991
	朝日町	282.1	10,049	4,690
	川越町	581.6	16,046	8,024
	小計	12,596.8	354,303	183,730
北勢沿岸流域下水道 (南部処理区)	<b>四日市市</b>	<b>749.0</b>	<b>18,000</b>	<b>9,500</b>
	鈴鹿市	4,429.0	158,000	75,659
	亀山市	1,676.0	39,400	22,568
	小計	6,854.0	215,400	107,727
<b>日 永処理区</b>	<b>四日市市</b>	<b>3,634.1</b>	<b>138,255</b>	<b>69,823</b>
長 島処理区	桑名市	613.8	14,000	8,966
木曽岬処理区	木曽岬町	154.4	3,683	1,989
合 計		23,648.8	726,886	387,165

## 四日市市のフレーム



\* 人口については令和7年を想定（平成20年見直しによる）

行政人口	293,000人
処理区域人口	282,180人
処理区域外人口	10,820人
全体計画処理面積	7,374.3ha

## (2) 流域下水道計画

北勢沿岸流域下水道（事業主体 三重県）

処 理 区	北 部 処 理 区	南 部 処 理 区
全 体 計 画		
区 域	四日市市の三滝川、海蔵川以北の地域	四日市市の内部川以南、鈴鹿市までの地域
関 係 市 町	四日市市の北部地域、桑名市、いなべ市、東員町、川越町、朝日町、菰野町	四日市市の南部地域、鈴鹿市、亀山市
計 画 面 積	11,784.09 ha	5,997.63 ha
計 画 人 口	346,529 人	201,053 人
日最大汚水量	180,644 m <sup>3</sup> /日	102,024 m <sup>3</sup> /日
浄化センター (面積)	北部浄化センター (約 37.7ha)	南部浄化センター (約 19.7ha)
幹線管渠延長	約 97.7 km	約 39.4 km
計画目標年次	令 和 2 2 年	令 和 2 2 年
事 業 計 画		
計 画 面 積	10,297.80 ha * 2,517.11 ha	4,681.19 ha * 559.73 ha
整備計画人口	344,058 人 *111,181 人	166,070 人 * 19,277 人
日最大汚水量 (整備対象)	176,271 m <sup>3</sup> /日 * 56,104 m <sup>3</sup> /日	90,906 m <sup>3</sup> /日
〃 (処理対象)	166,460 m <sup>3</sup> /日 * 51,824 m <sup>3</sup> /日	82,893 m <sup>3</sup> /日 * 9,974 m <sup>3</sup> /日
幹線管渠延長	97,680 m 四日市幹線 23,320 m 川越幹線 840 m 朝日幹線 12,660 m 東員南部幹線 1,010 m	39,360 m 四日市南部幹線 1,100 m 楠幹線 4,950 m 鈴鹿川幹線 33,310 m
事 業 費	約 2,295 億円	約 1,330 億円
事業施行期間	昭和 51～令和 6 年度	昭和 62～令和 8 年度

\*：四日市市

## (3) 公共下水道計画

区 域		単独公共下水道	流域(北部処理区) 関連公共下水道	流域(南部処理区) 関連公共下水道	合 計
全 体 計 画					
計画目標年次		令和 2 2 年度	令和 2 2 年度	令和 2 2 年度	—
排 除 方 式		分流式・合流式	分流式	分流式	—
処理面積 (ha)		3,440.10	2,708.33	634.45	6,777.93
処理人口 (人)		134,718	114,589	18,541	270,043
家庭汚水量 原 単 位 (ℓ/人・日)	日 平 均	316	316	316	—
	日 最 大	422	422	422	—
	時間最大	632	632	632	—
日最大汚水量 (m <sup>3</sup> /日)		73,173	58,115	9,762	137,065
排 水 面 積 (ha)		3,855.9	3515.0	1,096.0	8,466.9
降 雨 強 度 式		$I_{10}=8,114/(t+48)$	$I_{10}=8,114/(t+48)$	$I_{10}=8,114/(t+48)$	—
時間降雨 (mm/hr)		75.1	75.1	75.1	—
事 業 計 画					
施工期間 (年度)		S30～R8	S52～R6	H1～R8	
処理面積 (ha)		3,371.34	2,511.57	559.73	6,210.65
処理人口 (人)		133,449	101,754	19,277	255,201
家庭汚水量 原 単 位 (ℓ/人・日)	日 平 均	325	379	316	—
	日 最 大	434	485	422	—
	時間最大	651	695	632	—
日最大汚水量 (m <sup>3</sup> /日)		72,299	51,534	9,974	129,205
排水面積 (ha)		2,366.8	1,423.6	273.1	4,063.5
降雨強度式		$I_5=5,000/(t+40)$ } $I_{10}=9,440/(t+58)$	$I_5=5,000/(t+40)$ } $I_{10}=8,114/(t+48)$	$I_{10}=8,114/(t+48)$	—
時間降雨 (mm/hr)		50.0～81.0	50.0～75.1	75.1	—
幹線管渠延長 (m)		161,170	81,680	14,910	262,540
ポンプ場 (箇所)		21	4	7	32
処 理 場 (箇所)		1	—	—	1
雨水調整池・貯留管 (箇所)		7	—	—	5

※全体計画の単独公共下水道原単位については、流総計画値とする。



## 第 2 章 業務統計

## 1. 整備状況（令和5年度末）

### ① 污水計画

区域	処理区名 排水区・地区	面 積		管 渠		人 口		
		計 画	整 備	計 画	整 備	計 画	整 備	水洗化
単 独 公 共 下 水 道	日永処理区	ha	ha	m	m	人	人	人
	橋 北 排水区	111.10	106.93	36,085	31,770	4,877	5,046	
	納 屋 "	143.30	143.30	41,902	42,109	6,606	7,845	
	阿 瀬 知 "	182.10	181.21	51,503	44,931	13,020	11,853	
	常 磐 "	170.00	140.62	42,147	35,362	6,426	6,245	
	合流式 小 計	606.50	572.06	171,637	154,172	30,929	30,989	
	午 起 地区	60.00	38.43	11,923	10,210	1,560	1,291	
	常 磐 "	119.64	107.85	14,727	13,131	3,070	2,763	
	千 歳 "	60.60	10.68	7,977	3,147	164	172	
	大井の川 "	34.00	25.51	8,072	5,636	418	280	
	南部第1 "	158.10	125.92	32,540	26,971	2,814	3,019	
	南部第2 "	71.10	64.15	19,389	17,580	1,180	1,922	
	笹川第1 "	231.00	71.14	35,825	18,836	3,927	1,783	
	笹川第2 "	204.30	159.31	45,748	35,536	11,277	8,981	
	笹川第3 "	172.60	101.03	39,675	25,136	7,991	6,136	
	笹川第4 "	477.20	202.44	65,039	39,242	13,919	11,147	
	笹川第5 "	170.50	159.60	41,444	38,893	10,953	9,048	
	川島第1 "	363.40	336.04	86,383	68,223	23,185	21,868	
	川島第2 "	244.80	222.73	61,512	60,670	12,401	12,239	
	桜 "	199.80	191.08	72,760	62,633	11,862	11,295	
	高 花 平 "	69.70	65.51	22,209	17,677	3,395	3,668	
	桜 西 "	76.30	64.08	14,334	14,590	1,427	1,499	
	鈴鹿山麓研究 学園都市 "	51.80	19.69	3,885	3,048	0	0	(1,334) 特定環境 保全公共 下水道
	分流式 小 計	2,764.84	1,965.19	583,442	461,159	109,543	97,111	
	計	3,371.34	2,537.25	755,079	615,331	140,472	128,100	121,521
流 域 関 連 公 共 下 水 道 （ 北 部 処 理 区 ）	広 永 処理分区	80.77	65.88	18,144	13,878	2,049	1,708	
	伊 坂 台 "	42.17	34.21	11,139	10,008	2,455	2,293	
	朝 明 西 "	23.75	20.52	6,156	5,474	1,516	1,230	
	山 城 "	41.36	30.04	9,524	5,395	1,375	1,152	
	あかつき "	87.39	82.61	21,255	20,243	3,884	3,828	
	朝 明 南 "	139.42	69.94	37,114	19,878	5,026	4,030	
	天カ須賀 "	72.96	72.57	20,967	16,032	4,352	4,192	
	富 田 "	567.62	507.51	138,467	105,137	28,616	29,182	
	茂 福 "	227.32	196.01	59,701	47,063	8,060	9,544	
	羽 津 "	330.90	295.46	75,517	57,701	13,964	13,589	
	三 ツ 谷 "	121.15	98.78	30,747	20,451	5,554	5,049	
	阿 倉 川 "	240.44	222.76	66,499	46,255	14,408	13,960	
	野 田 "	27.50	19.88	7,182	4,160	1,462	1,268	
	三 重 "	492.52	258.29	108,764	68,911	18,051	14,765	
	江 田 川 "	0.93	0.00	350	0	18	0	
	県 "	13.52	13.00	3,706	2,159	391	397	
	赤 水 "	1.85	1.85	40	40	0	0	
	計	2,511.57	1,989.31	615,272	442,785	111,181	106,187	99,389
"（ 南 部 処 理 区 ）	磯 津 処理分区	32.10	20.61	8,502	7,565	1,173	977	
	河原田東 "	111.15	44.24	16,301	6,437	602	213	
	河原田西 "	151.50	122.80	41,100	36,146	6,498	6,802	
	楠東部南 "	54.50	34.89	11,753	7,892	1,107	865	
	楠南部 "	76.44	76.44	25,854	25,186	3,974	3,792	
	楠中部 "	66.24	64.41	15,748	15,370	2,414	2,380	
	楠西部 "	64.40	59.03	18,938	18,697	3,264	3,084	
	楠東部北 "	3.40	2.93	1,619	1,039	245	79	
	計	559.73	425.35	139,815	118,332	19,277	18,192	17,010
	合 計	6,442.64	4,951.91	1,510,166	1,176,448	270,930	252,479	237,920

② 雨水計画

区域	排水区	面積		管渠	
		計画	整備	計画	整備
単 独 公 共 下 水 道		ha	ha	m	m
	橋北排水区	111.1	106.93	32,673	31,770
	納屋 "	143.3	143.30	42,109	42,109
	阿瀬知 "	182.1	181.21	46,921	44,931
	常磐 "	170.0	140.62	38,571	35,362
	合流式 小計	606.5	572.06	160,274	154,172
	午起排水区	60.0	17.12	18,809	2,588
	落合長太 "	483.4	72.37	85,375	10,633
	伊倉 "	0.0	0.0	4,680	1,879
	千歳 "	60.6	6.31	4,659	887
	大井の川 "	47.1	27.29	18,150	3,514
	塩浜 "	427.0	367.01	24,266	19,221
	雨池 "	949.1	601.50	21,944	17,964
	桜台第1 "	73.0	73.00	10,999	13,691
	鹿化川第3 "	5.5	5.50	1,554	902
	鹿化川第4 "	16.4	16.40	3,706	3,195
	川島園 "	23.0	23.00	2,671	2,745
	三滝台 "	16.5	16.50	2,460	2,387
	三滝川第2 "	5.6	5.60	1,452	105
	高花平 "	33.3	33.30	2,724	2,748
	泊山 "	123.2	123.20	8,180	8,180
	笹川第1 "	43.1	43.10	3,711	3,711
	分流式 小計	2,366.8	1,431.20	215,340	94,350
	計	2,973.3	2,003.26	375,614	248,522
流域 関連 公共 下水道 (北部 処理区)	広永排水区	90.5	11.29	20,126	2,405
	富田富洲原 "	379.9	160.04	90,126	46,084
	朝明 "	122.4	72.31	26,557	3,873
	茂福 "	66.9	19.33	15,656	4,712
	羽津 "	394.4	356.17	23,123	11,469
	羽津茂福 "	139.0	66.60	44,246	14,654
	阿倉川 "	94.7	5.89	60,867	1,352
	三重 "	68.0	68.00	9,293	9,293
	坂部 "	19.9	19.90	2,537	2,537
	あさけが丘 "	23.3	23.30	2,464	2,464
	八千代台 "	24.6	24.60	2,291	2,291
	計	1,423.6	827.43	297,286	101,134
" (南部 処理区)	磯津第1排水区	30.1	10.28	3,184	2,843
	磯津第2 "	3.3	3.30	450	450
	河原田 "	72.6	6.88	9,043	2,447
	采女が丘 "	39.2	39.20	11,187	11,187
	南川南五味塚 "	85.9	10.76	9,269	4,921
	江川 "	42.0	7.14	6,642	2,786
	計	273.1	77.56	39,775	24,634
	合計	4,670.0	2,908.25	712,675	374,290

## 2. 受益者負担金制度

昭和39年度から建設省令により賦課徴収を行っていましたが、昭和48年4月から条例に移行し賦課徴収を行っています。

処 理 区 名	単位負担金額（1㎡当り）
<b>流域関連（北部処理区）公共下水道</b>	
富田	108 円, 130 円, 150 円, 170 円
天カ須賀、茂福処理分区	130 円, 170 円
羽津、三ツ谷、阿倉川処理分区	130 円, 150 円, 170 円
朝明、野田、三重処理分区	150 円, 170 円
<b>流域関連（南部処理区）公共下水道</b>	
磯津、河原田東、河原田西処理分区	150 円, 170 円
楠町	500 円
<b>単独公共下水道</b>	
日永処理区	
合流地区（橋北、納屋、阿瀬知、常磐排水区）	96 円
午起、千歳、常磐地区	96 円
大井の川、南部地区	96 円, 150 円
川島、桜地区	108 円, 150 円, 170 円
笹川地区	130 円, 170 円
桜西、鈴鹿山麓研究学園都市地区	360 円
高花平処理区	130 円

### 受益者負担金調定額

（単位：円）

年度	調 定 額
3	66,167,730
4	47,587,990
5	54,490,880

### 3. 下水道使用料

下水道の整備された区域では、四日市市公共下水道条例に基づいて、下水道使用料を徴収しています。このうち、水道水を使用した汚水については、給水量を汚水排水量として計算し、水道料金と同時に徴収します。また、地下水等の排水は、ポンプ能力・使用状況の届出に基づいて排水量を認定して徴収します。

消費税及び地方消費税の税率改定に伴い、令和元年 10 月に下水道使用料が変更となりました。

(令和元年 10 月改定) (1 か月につき) <税込>

汚水の種類	下水道使用料		単 価	
一般汚水	基本使用料	5 m <sup>3</sup> まで	715.00 円	
	超過使用料	6 m <sup>3</sup> ~ 30 m <sup>3</sup>	1 m <sup>3</sup> につき	187.00 円
		31 m <sup>3</sup> ~ 100 m <sup>3</sup>	1 m <sup>3</sup> につき	275.00 円
		101 m <sup>3</sup> ~ 500 m <sup>3</sup>	1 m <sup>3</sup> につき	374.00 円
		501 m <sup>3</sup> ~	1 m <sup>3</sup> につき	418.00 円
公衆浴場の汚水		1 m <sup>3</sup> につき	16.50 円	
その他汚水	工事用	1 m <sup>3</sup> につき	418.00 円	
	その他	1 m <sup>3</sup> につき	187.00 円	

#### 下水道使用料調定額

(単位：円)

年度	調 定 額
3	5, 246, 281, 678
4	5, 234, 974, 194
5	5, 207, 648, 896

4. 用途別有収水量

年度 用途	令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	有収水量 (m <sup>3</sup> )	構成比 (%)	対前年度比 (%)	有収水量 (m <sup>3</sup> )	構成比 (%)	対前年度比 (%)	有収水量 (m <sup>3</sup> )	構成比 (%)	対前年度比 (%)
一般汚水	25,492,723	99.92	99.58	25,391,892	99.92	99.60	25,232,725	99.29	99.37
公衆浴場の汚水	15,499	0.06	95.97	14,552	0.06	93.89	13,529	0.05	92.97
その他の汚水	3,978	0.02	29.65	5,978	0.02	150.28	20,329	0.08	340.06
合 計	25,512,200	100.00	99.54	25,412,422	100.00	99.61	25,266,583	100.00	99.43

## 5. 用途別下水道使用料

年度 用途	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	下水道使用料 (円)	構成比 (%)	下水道使用料 (円)	構成比 (%)	下水道使用料 (円)	構成比 (%)
一般汚水	5,245,098,401	99.98	5,232,970,097	99.96	5,199,742,088	99.85
公衆浴場の汚水	439,391	0.01	424,211	0.01	328,204	0.01
その他の汚水	743,886	0.01	1,579,886	0.03	7,578,604	0.14
合 計	5,246,281,678	100.00	5,234,974,194	100.00	5,207,648,896	100.00

## 6. 水洗便所改造資金融資あっせん利子助成制度

宅内排水設備工事の融資を金融機関に斡旋するとともに、その利息に相当する金額を市が負担する制度です。

助成の種類	区 分	単 位	金 額	備 考
融 資 あっ せ ん 利 子 助 成	く み 取 り 便 所 または浄化槽を 改造するとき	申請 1 件につき	1,000,000 円以内 (1 万円単位)	融資銀行より 貸付けの翌月 から60ヶ月の 元利均等で返 済する

### 助成制度実績

(単位：円)

年度	貸付金等(融資斡旋額)		利子助成額	
	件数	金 額	件数	金 額
3	1	250,000	11	15,191
4	0	0	6	12,410
5	3	820,000	7	10,087

## 7. 私道内への共同排水管設置費補助制度

私道に隣接する関係者が共同排水管を設置する場合に、補助金を交付する制度です。

区 分	金 額
舗装あり	22,000 円／m
舗装なし	17,000 円／m

### 補助制度実績

(単位：円)

年度	件数	金 額
3	1	200,000
4	2	1,223,000
5	0	0



## 8. 共同住宅排水管設置費補助制度

共同住宅は排水量が多く、周囲の環境に及ぼす影響が大きいことから、公共下水道へ直結する排水設備と水洗便所の普及促進を図ることにより生活環境を改善することを目的に、宅内排水設備工事費の一部を補助する制度です。

区 分	金額（供用開始後 3 年以内）
舗装あり	14,000 円／m
舗装なし	11,000 円／m

### 補助制度実績

（単位：円）

年度	件数	金 額
3	10	1,208,000
4	11	1,713,000
5	10	3,069,000

## 9. 水洗化工事積立奨励金（らくらく水洗化積立）

事前に金融機関等で専用口座を開設して 1 年以上積み立てていただき、この積立金を使って水洗化工事をした場合に奨励金が受けられる制度です（平成 23 年度より施行）。

年度	申込み件数	支払い件数	支払い金額
3	16 件	32 件	466,400 円
4	10 件	13 件	257,800 円
5	16 件	23 件	373,300 円

## 10. 非課税世帯接続促進補助金

市民税非課税世帯へ工事費用の 1/2（上限額まで）を補助する制度です（平成 30 年度から施行）。

年度	件数	金 額
3	21 件	3,251,000 円
4	25 件	3,864,000 円
5	24 件	3,937,000 円



## 第 3 章 財務

# 1. 比較損益計算書

科目	年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)	金額(円)	対前年度比(%)
営業収入	営業収益		9,333,616,850	62.23	100.72	9,617,981,394	62.34	103.05
	下水道使用料		4,769,346,984	31.80	99.22	4,759,067,453	30.85	99.78
	負担金		4,142,644,000	27.62	101.39	4,537,106,000	29.41	109.52
	受託事業収益		123,257,040	0.82	173.36	85,826,821	0.55	69.63
	その他の営業収益		298,368,826	1.99	98.58	235,981,120	1.53	79.09
	営業外収益		5,633,229,855	37.56	90.12	5,804,929,580	37.63	103.05
	受取利息及び配当金		145,751	0.00	63.05	195,780	0.00	134.32
	他会計補助金		1,686,516,000	11.25	82.69	1,552,438,000	10.06	92.05
	国庫補助金		0	0.00	0.00	0	0.00	0.00
	消費税及び地方消費税還付金		0	0.00	0.00	0	0.00	0.00
益	長期前受金戻入		3,910,018,650	26.07	93.65	4,209,277,453	27.29	107.65
	貸倒引当金戻入額		22,708,873	0.15	108.77	28,187,225	0.18	124.12
	雑収益		13,840,581	0.09	97.03	14,831,122	0.10	107.16
	特別利益		31,630,214	0.21	159,049.70	4,840,234	0.03	15.30
	固定資産売却益		0	0.00	—	0	0.00	—
	過年度損益修正益		10,846	0.00	54.54	4,763,034	0.03	43,915.12
	その他の特別利益		31,619,368	0.21	—	77,200	0.00	0.24
	合計		14,998,476,919	100.00	96.66	15,427,751,208	100.00	102.86
	営業費用		12,008,627,534	88.69	100.70	12,813,270,500	89.84	106.70
	管渠費		583,978,710	4.31	99.85	719,537,365	5.04	123.21
費	ポンプ場費		702,597,380	5.19	88.04	998,146,595	7.00	142.07
	処理場費		700,291,220	5.17	112.45	885,033,485	6.20	126.38
	都市下水路費		159,469,790	1.18	73.55	189,231,966	1.33	118.66
	業務費		883,306,110	6.52	98.57	880,486,976	6.17	99.68
	総係費		230,858,386	1.70	90.50	241,945,668	1.70	104.80
	普及促進費		73,956,595	0.55	95.65	75,484,364	0.53	102.07
	受託償却費		120,361,277	0.89	170.17	85,262,562	0.60	70.84
	減価償却費		8,536,808,052	63.05	102.43	8,667,268,532	60.77	101.53
	資産減耗費		17,000,014	0.13	24.53	70,872,987	0.50	416.90
	合計		1,496,912,831	11.05	89.14	1,444,170,691	10.13	96.48
費用	営業外費用		1,147,886,158	8.47	91.02	1,041,597,004	7.31	90.74
	支払利息及び企業債取扱諸費		0	0.00	—	0	0.00	—
	水洗便所設置費補助金		0	0.00	—	0	0.00	—
	雑支出		349,026,673	2.58	83.49	402,573,687	2.82	115.34
	特別損失		35,191,931	0.26	2,677.96	4,565,608	0.03	12.97
	固定資産売却損		54,067	0.00	63.75	0	0.00	—
	過年度損益修正損		3,813,165	0.03	310.18	4,565,608	0.03	119.73
	その他の特別損失		31,324,699	0.23	—	0	0.00	—
	合計		13,540,732,296	100.00	99.52	14,262,006,799	100.00	105.33
	当年度純利益		1,457,744,623	—	—	1,165,744,409	—	—

## 2. 比較貸借対照表

科目	年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		金額(円)	構成比(%) 対前年度比(%)	金額(円)	構成比(%) 対前年度比(%)	金額(円)	構成比(%) 対前年度比(%)
<b>固定資産</b>		<b>228,857,768,027</b>	<b>97.45</b>	<b>227,684,098,359</b>	<b>96.77</b>	<b>225,204,429,443</b>	<b>96.50</b>
有形固定資産		221,879,155,927	94.48	220,860,961,281	93.87	218,554,773,512	93.65
土地	地	5,526,033,479	2.35	5,526,939,651	2.35	5,526,987,403	2.37
建物	物	8,399,328,291	3.58	8,227,820,501	3.50	7,844,413,430	3.36
構築物	物	185,588,895,117	79.02	184,465,449,473	78.40	182,685,900,224	78.27
機械及び装置	置	20,216,455,869	8.61	21,454,303,674	9.12	20,017,591,304	8.58
車両運搬具	具	18,501,308	0.01	19,668,041	0.01	14,247,970	0.01
工具器具及び備品	品	24,825,195	0.01	29,493,286	0.01	45,294,169	0.02
建設仮勘定	定	2,105,116,668	0.90	1,137,286,655	0.48	2,420,339,012	1.04
無形固定資産		6,974,598,100	2.97	6,819,123,078	2.90	6,645,641,931	2.85
施設利用権	権	6,969,614,500	2.97	6,814,139,478	2.90	6,640,658,331	2.85
電話加入権	権	4,983,600	0.00	4,983,600	0.00	4,983,600	0.00
投資その他の資産		4,014,000	0.00	4,014,000	0.00	4,014,000	0.00
その他の投資	資	4,014,000	0.00	4,014,000	0.00	4,014,000	0.00
<b>流動資産</b>		<b>5,996,781,283</b>	<b>2.55</b>	<b>7,587,543,477</b>	<b>3.23</b>	<b>8,170,917,600</b>	<b>3.50</b>
現金預金	金	4,384,155,711	1.87	6,168,255,062	2.62	6,757,809,236	2.89
未収金	金	860,925,572	0.35	840,178,415	0.35	772,987,398	0.32
貸倒引当金	金	△ 29,000,000		△ 27,000,000		△ 25,000,000	
前払金	金	780,700,000	0.33	606,110,000	0.26	665,120,966	0.29
<b>資産合計</b>	<b>計</b>	<b>234,854,549,310</b>	<b>100.00</b>	<b>235,271,641,836</b>	<b>100.00</b>	<b>233,375,347,043</b>	<b>100.00</b>
<b>固定負債</b>		<b>71,242,597,009</b>	<b>30.33</b>	<b>70,078,131,774</b>	<b>29.79</b>	<b>68,769,852,195</b>	<b>29.47</b>
企業債	債	69,873,693,736	29.75	68,802,078,190	29.24	67,488,915,884	28.92
引当金	金	1,368,893,273	0.58	1,276,053,584	0.55	1,280,936,311	0.55
退職給付引当金	金	641,148,060	0.27	624,577,371	0.27	629,460,098	0.27
修繕引当金	金	727,745,213	0.31	651,476,213	0.28	651,476,213	0.28
<b>流動負債</b>		<b>8,334,934,820</b>	<b>3.55</b>	<b>9,544,901,362</b>	<b>4.06</b>	<b>9,516,780,521</b>	<b>4.08</b>
企業債	債	5,191,406,011	2.21	5,059,715,546	2.15	4,952,762,306	2.12
未払金	金	3,082,503,373	1.31	4,417,082,109	1.88	4,480,721,345	1.92

年度 科目		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
引当金		48,993,000	0.02	46,837,000	0.02	49,322,000	0.02
賞与引当金		48,993,000	0.02	46,837,000	0.02	49,322,000	0.02
その他の流動負債		12,032,436	0.01	21,266,707	0.01	33,974,870	0.02
<b>繰延収益</b>		<b>90,439,884,430</b>	<b>38.51</b>	<b>89,644,287,268</b>	<b>38.10</b>	<b>87,959,181,101</b>	<b>37.69</b>
長期前受金		90,439,884,430	38.51	89,644,287,268	38.10	87,959,181,101	37.69
受贈財産評価額		11,779,735,432	5.02	11,723,132,217	4.98	11,499,805,031	4.93
国庫補助金		75,049,587,135	31.96	74,302,565,042	31.58	72,873,327,683	31.23
受益者負担金		2,399,801,149	1.02	2,377,258,984	1.01	2,387,585,251	1.02
工事負担金		331,861,726	0.14	318,100,342	0.14	304,400,848	0.13
負担金及び分担金		878,898,988	0.37	923,230,683	0.39	894,062,288	0.38
<b>負債合計</b>		<b>170,017,406,259</b>	<b>72.39</b>	<b>169,267,320,404</b>	<b>71.95</b>	<b>166,245,813,817</b>	<b>71.24</b>
<b>資本金</b>		<b>59,558,196,049</b>	<b>25.36</b>	<b>61,178,583,256</b>	<b>26.00</b>	<b>62,636,327,879</b>	<b>26.84</b>
自己資本金		59,558,196,049	25.36	61,178,583,256	26.00	62,636,327,879	26.84
<b>剰余金</b>		<b>5,278,947,002</b>	<b>2.25</b>	<b>4,825,738,176</b>	<b>2.05</b>	<b>4,493,205,347</b>	<b>1.92</b>
資本剰余金		2,200,815,172	0.94	2,202,249,144	0.94	2,202,249,144	0.94
受贈財産評価額		175,780,485	0.08	177,214,457	0.08	177,214,457	0.07
国庫補助金		2,025,034,687	0.86	2,025,034,687	0.86	2,025,034,687	0.87
利益剰余金		3,078,131,830	1.31	2,623,489,032	1.11	2,290,956,203	0.98
当年度未処分利益剰余金		3,078,131,830	1.31	2,623,489,032	1.11	2,290,956,203	0.98
<b>資本合計</b>		<b>64,837,143,051</b>	<b>27.61</b>	<b>66,004,321,432</b>	<b>28.05</b>	<b>67,129,533,226</b>	<b>28.76</b>
<b>負債資本合計</b>		<b>234,854,549,310</b>	<b>100.00</b>	<b>235,271,641,836</b>	<b>100.00</b>	<b>233,375,347,043</b>	<b>100.00</b>

### 3. 事業費用分析表

(税抜き)

区分 \ 年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		支出額	構成比	支出額	構成比	支出額	構成比
人件費	給料・手当等	円 353,220,913	% 2.61	円 377,003,107	% 2.64	円 364,157,753	% 2.57
	賃金	—	—	—	—	—	—
	報酬	—	—	—	—	—	—
	法定福利費	78,581,531	0.58	82,126,224	0.58	79,780,213	0.56
	賞与引当金繰入額	28,864,000	0.21	29,693,000	0.21	32,020,000	0.23
	退職給付引当金繰入額	5,399,000	0.04	7,608,000	0.05	12,246,000	0.09
	小計	466,065,444	3.44	496,430,331	3.48	488,203,966	3.45
支払利息		1,147,886,158	8.48	1,041,597,004	7.30	968,498,860	6.84
減価償却費		8,536,808,052	63.05	8,667,268,532	60.77	8,793,526,892	62.11
動力費		350,675,290	2.59	526,528,305	3.69	460,198,521	3.25
修繕費		278,351,191	2.06	494,027,612	3.47	445,647,179	3.15
材料費		1,594,352	0.01	1,719,420	0.01	5,654,700	0.04
薬品費		29,891,267	0.22	0	0.00	0	0.00
委託料		1,005,919,068	7.43	1,274,297,726	8.94	1,406,768,733	9.93
工事請負費		134,427,004	0.99	116,639,189	0.82	93,490,005	0.66
負担金		1,038,956,995	7.67	1,058,737,654	7.42	1,054,219,562	7.44
その他		550,157,475	4.06	584,761,026	4.10	442,704,721	3.13
合計		13,540,732,296	100.00	14,262,006,799	100.00	14,158,913,139	100.00

#### 4. 比較資本的収支計算書

(税込み)

科目 \ 年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	円	円	円
企 業 債	3,469,800,000	3,988,100,000	3,639,600,000
他 会 計 負 担 金	0	39,415,000	0
他 会 計 補 助 金	99,740,000	104,108,000	83,690,000
国 庫 補 助 金	2,486,260,385	2,708,809,745	1,873,780,580
負 担 金 及 び 分 担 金	163,885,141	141,587,442	99,252,650
固 定 資 産 売 却 代 金	34,760	0	0
収入合計	6,219,720,286	6,982,020,187	5,696,323,230
建 設 改 良 費	7,689,878,255	7,748,855,741	6,573,433,263
償 還 金	5,366,144,249	5,191,406,011	5,059,715,546
支出合計	13,056,022,504	12,940,261,752	11,633,148,809
差 引 収 支	△ 6,836,302,218	△ 5,958,241,565	△ 5,936,825,579

#### 5. 企業債の概況

令和6年3月31日現在

借入先	未償還残高	構成比
	円	%
財 務 省	8,937,306,130	12.34
郵政管理・支援機構	11,493,865,825	15.86
地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	52,010,506,235	71.80
合 計	72,441,678,190	100.00



## 6. 財務分析表

### A 資産及び資本構成比率

項	目	算	出	方	法	5 年 度 算 式 (単位：千円)	比 率		
							3年度	4年度	5年度
1	固定資産構成比率（％）	固 定 資 産	固 定 資 産 ＋ 流 動 資 産	×100		225, 204, 429 233, 375, 347	97. 45	96. 77	96. 50
2	固定負債構成比率（％）	固 定 負 債	固 定 負 債 合 計	×100		68, 769, 852 233, 375, 347	30. 33	29. 79	29. 47
3	自己資本構成比率（％）	資本金＋剰余金＋繰延収益	資 本 合 計	×100		155, 088, 714 233, 375, 347	66. 12	66. 16	66. 45
4	固定比率（％）	固 定 資 産	固 定 資 産 ＋ 繰 延 収 益	×100		225, 204, 429 155, 088, 714	147. 39	146. 28	145. 21

(注) 自己資本＝資本金＋剰余金＋繰延収益

### B 回転率

項	目	算	出	方	法	5 年 度 算 式 (単位：千円)	比 率		
							3年度	4年度	5年度
5	自己資本回転率	営業収益－受託事業収益	期首自己資本＋期末自己資本			9, 570, 720 310, 737, 323 2	0. 06	0. 06	0. 06
6	固定資産回転率	営業収益－受託事業収益	期首固定資産＋期末固定資産			9, 570, 720 452, 888, 528 2	0. 04	0. 04	0. 04

(注) 総資本＝負債・資本合計

### C 損益に関する比率

項	目	算	出	方	法	5 年 度 算 式 (単位：千円)	比 率		
							3年度	4年度	5年度
7	総資本利益率（％）	当 年 度 純 利 益	期首総資本＋期末総資本	×100		1, 125, 212 468, 646, 989 2	0. 62	0. 50	0. 48
8	総収支比率（％）	総 収 入	総 費 用	×100		15, 284, 125 14, 158, 913	110. 77	108. 17	107. 95
9	経常収支比率（％）	経 常 収 入	経 常 費 用	×100		15, 284, 012 14, 149, 240	110. 82	108. 17	108. 02
10	営業収支比率（％）	営業収益－受託事業収益	営業費用－受託事業費用	×100		9, 570, 720 12, 769, 255	77. 47	74. 89	74. 95
11	使用料単価 (1m <sup>3</sup> 当たり円)	料 金 収 入	有 収 水 量		(円)	4, 734, 226, 272 25, 266, 583	186. 94	187. 27	187. 37
12	処 理 原 価 (1m <sup>3</sup> 当たり円)	汚 水 処 理 費	有 収 水 量		(円)	5, 702, 454, 371 25, 266, 583	214. 79	220. 97	225. 69



## 第4章 施設

# 下水道施設一覧表

令和6年3月31日

汚水施設	合流施設	雨水施設	
浄化センター 1 施設	中継ポンプ場 4 施設	雨水ポンプ場 2 0 施設	雨水貯留施設 1 0 施設
小規模中継ポンプ場 1 0 施設	合流改善用滞水池 3 施設	受託ポンプ場 2 施設	その他 2 施設
		地下ポンプ場 2 2 施設	

## ◎浄化センター 1 施設

施設名	所在地	電話番号	備考	供用開始
日永浄化センター第2系統	寿町2-8	345-1001	汚泥処理設備は月島ジェイテクノ・親和電機共同企業体へ包括委託	S50
日永浄化センター第3系統	大字日永1527-1		月島テクノ・親和電機共同企業体へ包括委託	S60
日永浄化センター第4系統	日永東2丁目5		〃	H28
日永浄化センター（焼却炉）	寿町2-8	347-1026	〃	S54

## ◎小規模中継ポンプ場 1 0 施設

施設名	所在地	電話番号	備考	供用開始
智積汚水中継ポンプ場	智積町菅原3199-1		遠方制御（日永浄化センター第2系統） 月島テクノ・親和電機共同企業体へ包括委託	H10
高砂ポンプ場	尾上町20-4	354-3014	〃	S57
中央ポンプ場	日永東1丁目3-1	347-3892	〃	S54
泊汚水中継ポンプ場	泊小柳町2-16		〃	H14
采女汚水中継ポンプ場	采女町1846		〃 ※制御は流入ゲートのみ	H19
南部第1中継ポンプ場	松泉町1	347-3894	〃	S59
南部第2中継ポンプ場	宮東町2丁目60	347-3895	〃	S63
磯津中継ポンプ場	大字塩浜3053-2	347-9679	遠方監視（雨池ポンプ場） (株)東産業へ委託	H7
海山道汚水中継ポンプ場	海山道町3丁目117-2		警報装置（日永浄化センター第2系統） 月島テクノ・親和電機共同企業体へ包括委託	H14
波木汚水中継ポンプ場	波木町580-3		〃	R5

## ◎中継ポンプ場 4 施設

施設名	所在地	電話番号	備考	供用開始
橋北ポンプ場	新浜町17-45	331-0640	遠方制御（日永浄化センター第2系統） 月島テクノ・親和電機共同企業体へ包括委託	S47
納屋ポンプ場	浜町5-15	353-1346	〃	S36
阿瀬知ポンプ場	西末広町1-17	353-4223	〃	S34
常磐ポンプ場	曙町28-1	352-8366	〃	S46
常磐ポンプ場（落合バイパス流入口）	曙町25	355-6347	〃	H1

## ◎合流改善用滞水池 3 施設

施設名	所在地	電話番号	備考	供用開始
橋北滞水池	新浜町		月島テクノ・親和電機共同企業体へ包括委託	H26
納屋滞水池	浜町		〃	H26
阿瀬知・常磐貯留管	北浜田町，十七軒町，新正		〃	H26

## <参考>用途廃止済施設

施設名	所在地	供用開始	適用
川島園中継ポンプ場	川島町5930-317	S50年度	R1年度末廃止
桜ヶ丘中継ポンプ場	桜町6618-56	S49年度	R2年度末廃止
工場排水機場（サンワ化成㈱、江南化工㈱）	楠町北五味塚1207-2	S45年度	R4年度末廃止

# 下水道施設一覧表

令和6年3月31日

## ◎雨水ポンプ場 20施設

施設名	所在地	電話番号	備考	供用開始
朝明ポンプ場	川越町高松1479	365-7361	(株)四日市市生活環境公社へ委託	S47
新富洲原ポンプ場	富双二丁目	364-2170	〃 (四日市港管理組合との共有施設)	S59
茂福ポンプ場	富田浜町29-24	365-4021	〃	S31
白須賀ポンプ場	白須賀三丁目974	364-1972	〃	S62
羽津ポンプ場	大字羽津甲2690-6	332-1451	〃	S52
旧羽津ポンプ場	大字羽津甲2690-6		〃	S38
午起ポンプ場	午起3丁目18-16	334-1250	〃	H8
野田排水機場	野田1丁目4-2	332-7914	〃	S57
朝日町ポンプ場	西末広町1-17	353-4223	月島テノ・親和電機共同企業体へ包括委託	S26
落合ポンプ場	寿町480	345-2494	(株)四日市市生活環境公社へ委託	H2
落合ポンプ場 (河川側流入口)	曙町2丁目4	348-3627	〃	S62
雨池ポンプ場	大字六呂見1606-1	345-2651	〃	S54
旧雨池ポンプ場	大井の川町1丁目	345-2652	〃	S37
大井の川ポンプ場	大浜町1	347-0025	〃	S64
塩浜第1ポンプ場	塩浜町1-35	345-5538	〃	S60
塩浜第2ポンプ場	塩浜町1	346-6379	〃	S44
塩浜第3ポンプ場	塩浜町1	346-9463	〃	S52
磯津第1ポンプ場	大字塩浜3001	345-1605	〃	H7
磯津第2ポンプ場	大字塩浜2429-3	346-7452	〃	S45
河原田ポンプ場	河原田町字鎌田1797-2	348-5020	〃	H18
新南五味塚ポンプ場	楠町南五味塚字中島1540	397-6345	〃	H30
吉崎ポンプ場	楠町吉崎83-1		〃	R2
内堀ポンプ場	貝塚町160-9		地元操作員へ委託	H4

## ◎受託ポンプ場 2施設

施設名	所在地	電話番号	備考	供用開始
河原田排水機場	内堀町東浦地先	347-0315	国→市→地元操作員へ委託	S54
豊栄樋門排水機場	富田浜元町	364-3156	港→市→隣四日市市生活環境公社へ委託 (四日市港管理組合の所有施設)	S38

## ◎地下ポンプ場 22施設

施設名	所在地	電話番号	備考
富田浜元地下ポンプ場	富田浜元町1760		月島テノ・親和電機共同企業体へ包括委託
富田浜元第2地下ポンプ場	富田浜元町1761		〃
富田浜地下ポンプ場	富田浜町2266		〃
富田浜第2地下ポンプ場	富田浜町4-9		〃
茂福北村地下ポンプ場	南富田町33		〃
三滝通り地下ポンプ場	元新町6		〃
三滝通り第2地下ポンプ場	諏訪町15		〃
本町地下ポンプ場	本町		〃
安島地下ポンプ場	安島2丁目5-3		(株)東産業へ委託
浜田地下ポンプ場	北浜田町		月島テノ・親和電機共同企業体へ包括委託
八剣地下ポンプ場	赤堀3丁目		〃
新正地下ポンプ場	新正4丁目62-1		〃
納屋運河地下ポンプ場	尾上町		(株)東産業へ委託
大井の川地下ポンプ場	大井の川町1丁目3844-3		月島テノ・親和電機共同企業体へ包括委託
塩浜地下道地下ポンプ場	馳出町1丁目53		〃
磯津第3地下ポンプ場	大字塩浜		〃
磯津第6地下ポンプ場	大字塩浜		〃
小倉新田地下ポンプ場	楠町小倉		〃
吉崎地下ポンプ場	楠町吉崎		〃
富田浜元町28区画地下ポンプ場	富田浜元町		〃
六呂見排水路排水ポンプ	大字六呂見		下水維持課所管
霞ヶ浦南部排水路排水ポンプ	大字羽津		〃

## ◎雨水貯留施設 10施設

施設名	電話番号	所在地	供用開始
諏訪公園雨水調整池 (貯水量 20,400m3)	353-1767	諏訪栄町22	H5
富田二丁目雨水調整池 (貯水量 400.00m3)		富田二丁目	H15
阿瀬知雨水1号幹線排水施設 (貯水量 14,200m3)		朝日町	H20
中央通り貯留管排水施設 (貯水量11,000m3)		三栄町	H22
富田四丁目雨水調整池 (貯水量 654.01m3)		富田四丁目	H20
別名六丁目雨水調整池 (貯水量 647.76m3)		別名六丁目	H21
日永西一丁目雨水調整池 (貯水量 845.12m3)		日永西一丁目	H22
西阿倉川調整池 (貯水量 500.00m3)		西阿倉川	H21
泊ヶ丘調整池 (貯水量 9,130m3)		泊村	H30
浜田通り貯留管排水施設 (貯水量 15,290m3)		昌栄町	R4

## ◎その他 2施設

施設名	電話番号	所在地	供用開始
富田・富洲原雨水1号幹線施設 (除塵機設備)		富田一色町	H1
富田・富洲原雨水1号幹線施設 (水処理施設)		東富田町	H9

# 浄化センター一覧表

令和6年3月31日

施設名称	供用開始	事業計画		現有能力	
		処理方式	処理能力 ( $\text{m}^3/\text{日}$ 最大)	処理方式	処理能力 ( $\text{m}^3/\text{日}$ 最大)
日永浄化センター (面積 81,700 $\text{m}^2$ )			116,500		79,900
第1系統 (寿町)	S40.7.1	—	—	(H28.5末廃止) (処理能力8,600 $\text{m}^3/\text{日}$ )	—
第2系統 (寿町)	S50.4.1	標準活性汚泥法	35,300	標準活性汚泥法	35,300
第3系統 (大字日永)	S60.4.1	標準活性汚泥法	32,400	標準活性汚泥法	32,400
第4系統 (日永東二丁目)	H28.4.1	凝集剤併用型 ステップ流入式 多段硝化脱窒法	48,800	凝集剤併用型 ステップ流入式 多段硝化脱窒法	12,200

## < 参 考 > 用途廃止済施設

施設名称	供用開始	能力 $\text{m}^3/\text{日}$	備考
朝明浄化センター	S 4 1 . 5 . 1	2,160	平成17年度末廃止
高花平浄化センター	S 3 7 . 4 . 1	3,110	平成16年度末廃止
中部浄化センター	S 4 8 . 8 . 2 1	3,825	平成 7 年度末廃止
坂部浄化センター	S 4 4 . 7 . 1	2,100	平成 8 年度末廃止
泊山浄化センター	S 4 5 . 7 . 1	6,480	平成 6 年度末廃止

# ポンプ場一覧表

## 公共下水道施設

令和6年3月31日

中継ポンプ場（合流式）

名称	種類 およびNo.	ポンプ型式	ポンプ メーカー	口径 mm	吐出量 m3/min	原動機	原動機 メーカー	動力	完成年度		運転 方式	自家発電機 対象ポンプ	
									ポンプ	原動機			
橋北 ポンプ場	汚水No.1	堅型うず巻	クボタ	400	23.30	モーター	東芝	120 kW	H14		自動	4 台の内 いずれか 3 台	
	汚水No.2	堅型うず巻	クボタ	400	23.30	モーター	東芝	120 kW	H14		自動		
	汚水No.3	堅型うず巻	クボタ	400	23.30	モーター	日立	120 kW	H4		自動		
	雨水No.4	堅型斜流	クボタ	800	90.00	モーター	日立	150 kW	S48		自動		
	雨水No.5	堅型斜流	荏原	1,200	255.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	520 kW	H30		自動		○
	雨水No.6	堅型斜流	石垣	1,200	255.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	520 kW	R2		自動		○
	雨水No.7	水中	荏原	800	80.00	内蔵水中モーター		90 kW	S63		自動		○
	雨水No.8	水中	荏原	800	80.00	内蔵水中モーター		90 kW	H1		自動		○
	吐出量（小計）												
汚水		3	台	69.90（m3/min）									
雨水		5	台	760.00（m3/min）									
納屋 ポンプ場	汚水No.1	水中	アイム	150	3.60	内蔵水中モーター		15 kW	H24		自動	○	
	汚水No.2	水中	アイム	150	3.60	内蔵水中モーター		15 kW	H24		自動	○	
	汚水No.3	堅型斜流	日立	300	12.00	モーター	日立	37 kW	S62		自動	○	
	汚水No.4	堅型斜流	日立	300	12.00	モーター	日立	37 kW	H6	H12	自動	○	
	汚水No.5	水中	日立	500	28.80	内蔵水中モーター		95 kW	S60		自動	○	
	汚水No.6	水中	日立	500	28.80	内蔵水中モーター		95 kW	S60		自動	○	
	雨水No.1	堅型軸流	日立	800	105.00	モーター	日立	90 kW	H11	H3	自動	○	
	雨水No.2	堅型軸流	日立	1,200	195.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	175 PS	S41	H10	自動	○	
	雨水No.3	横型斜流	日立	1,200	198.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	220 PS	H29	H9	自動	○	
吐出量（小計）													
汚水		6	台	88.80（m3/min）									
雨水		3	台	498.00（m3/min）									
阿瀬 知 ポンプ場	汚水No.1	水中	新明和	200	6.00	内蔵水中モーター		21 kW	H11		自動	○	
	汚水No.2	堅型斜流	日立	300	9.04	モーター	日立	37 kW	S63		自動	○	
	汚水No.3	堅型斜流	日立	450	27.00	モーター	日立	110 kW	S63		自動	○	
	汚水No.4	堅型斜流	日立	600	44.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	250 PS	H6	H9	自動	○	
	雨水No.1	水中	日立	800	72.00	内蔵水中モーター		110 kW	H10		自動	○	
	雨水No.2	横型斜流	日立	1,000	127.17	ディーゼルエンジン	ヤンマー	180 PS	S34	H9	自動	○	
	雨水No.3	横型斜流	日立	1,200	175.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	230 PS	R1	H10	自動	○	
	雨水No.4	横型斜流	日立	1,200	175.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	230 PS	R3	H11	自動	○	
	雨水No.5	水中	日立	800	80.00	内蔵水中モーター		90 kW	S59		自動	○	
吐出量（小計）													
汚水		4	台	86.04（m3/min）									
雨水		5	台	629.17（m3/min）									
常磐 ポンプ場	汚水No.2	堅型うず巻	西島	400	22.70	モーター	明電舎	110 kW	H15		自動	2 台の内 いずれか 1 台	
	汚水No.3	堅型うず巻	西島	400	22.70	モーター	明電舎	110 kW	H12		自動		
	雨水No.1	堅型斜流	西島	1,100	180.00	モーター	明電舎	330 kW	H14		自動	2 台の内 いずれか 1 台	
	雨水No.2	堅型斜流	西島	1,100	180.00	モーター	明電舎	330 kW	H10		自動		
	雨水No.3	堅型斜流	西島	1,400	297.00	ディーゼルエンジン	ダイハツ	800 PS	H9		自動	○	
	雨水No.4	堅型斜流	西島	1,400	297.00	ディーゼルエンジン	ダイハツ	850 PS	H11		自動	○	
	雨水No.5	堅型斜流	西島	1,400	297.00	ディーゼルエンジン	ダイハツ	850 PS	H22		自動	○	
	雨水No.6	堅型斜流	西島	1,400	297.00	ディーゼルエンジン	ダイハツ	850 PS	S53		自動	○	
	吐出量（小計）												
汚水		2	台	45.40（m3/min）									
雨水		6	台	1,548.00（m3/min）									
小計	施設数		4	施設									
	ポンプ台数・吐出量												
	汚水		15	台	290.14（m3/min）								
	雨水		19	台	3,435.17（m3/min）								
計		34	台	3,725.31（m3/min）									

# ポンプ場一覧表

## 公共下水道施設

令和6年3月31日

### 小規模中継ポンプ場

名称	種類 およびNo.	ポンプ型式	ポンプ メーカー	口径 mm	吐出量 m3/min	原動機	原動機 メーカー	動力	完成年度		運転 方式	自家発電機 対象ポンプ
									ポンプ	原動機		
中継 智積 ポンプ 場	汚水No.1	水中	西島	250	7.27	内蔵水中モーター		45 kW	H10		自動	○
	汚水No.2	水中	西島	250	7.27	内蔵水中モーター		45 kW	H10		自動	○
	汚水No.3			150	(2.64)				計画			
	汚水No.4			150	(2.64)				計画			
	吐出量（小計）											
	汚水	2	台		14.54	(m3/min)						
高砂 ポンプ 場	汚水No.1	ブレードレス	日立	150	1.78	内蔵水中モーター		7.5 kW	H13		自動	○
	汚水No.2			150	(1.78)				計画			
	汚水No.3	ブレードレス	日立	150	1.78	内蔵水中モーター		7.5 kW	H13		自動	○
	雨水No.1	堅型斜流	三菱	450	21.60	モーター	三菱	30 kW	H2		自動	○
	雨水No.2	堅型斜流	鶴見	700	57.80	ディーゼルエンジン	ヤンマー	79 kW	H20		自動	○
	雨水No.3			700	57.80				計画			
	吐出量（小計）											
	汚水	2	台		3.56	(m3/min)						
雨水	2	台		79.40	(m3/min)							
中継 泊汚水 ポンプ 場	汚水No.1	水中	西島	150	2.48	内蔵水中モーター		15 kW	H13		自動	○
	汚水No.2	水中	西島	150	2.48	内蔵水中モーター		15 kW	H13		自動	○
	汚水No.3	水中		150	(2.48)	内蔵水中モーター		15 kW	計画			
	汚水No.4	水中		150	(2.48)	内蔵水中モーター		15 kW	計画			
	吐出量（小計）											
	汚水	2	台		4.96	(m3/min)						
中央 ポンプ 場	汚水No.1	水中	鶴見	250	8.00	内蔵水中モーター		30 kW	H22		自動	○
	汚水No.2	水中	鶴見	250	8.00	内蔵水中モーター		30 kW	H22		自動	○
	汚水No.3	水中	鶴見	300	12.00	内蔵水中モーター		45 kW	H22		自動	○
	汚水No.4	水中	鶴見	300	12.00	内蔵水中モーター		45 kW	H22		自動	○
	汚水No.5	水中	日立	300	12.00	内蔵水中モーター		45 kW	H6		自動	○
	汚水No.6(揚水)	水中	日立	300	(12.00)	内蔵水中モーター		37 kW	H3		自動	○
	汚水No.7(揚水)	水中	日立	300	(12.00)	内蔵水中モーター		37 kW	H3		自動	○
	汚水No.8(揚水)	水中	日立	300	(12.00)	内蔵水中モーター		37 kW	H6		自動	○
	バイパス用	水中	鶴見	300	9.00	内蔵水中モーター		45 kW	H16		自動	
	吐出量（小計）											
	汚水	6	台		61.00	(m3/min) (揚水ポンプは除く)						



ポンプ場一覧表												令和6年3月31日
公共下水道施設												
小規模中継ポンプ場												
名称	種類 およびNo.	ポンプ 型式	ポンプ メーカー	口径 mm	吐出量 m3/min	原動機	原動機 メーカー	動力	完成年度		運転 方式	自家発電機 対象ポンプ
									ポンプ	原動機		
海山道 汚水 中継 ポンプ 場	汚水No.1	水中	新明和	150	2.58	内蔵水中モーター		5.5 kW	H13		自動	○
	汚水No.2	水中	新明和	150	2.58	内蔵水中モーター		5.5 kW	H13		自動	○
	吐出量（小計）											
	汚水	2	台		5.16	(m3/min)						
南部第1 中継 ポンプ 場	汚水No.1	水中	クボタ	150	2.25	内蔵水中モーター		15 kW	H21		自動	○
	汚水No.2	水中	クボタ	150	2.25	内蔵水中モーター		15 kW	H2		自動	○
	汚水No.3	水中	クボタ	150	2.25	内蔵水中モーター		15 kW	H21		自動	○
	吐出量（小計）											
	汚水	3	台		6.75	(m3/min)						
南部第2 中継 ポンプ 場	汚水No.1	水中	石垣	150	2.00	内蔵水中モーター		11 kW	S63		自動	○
	汚水No.2	水中	石垣	150	2.00	内蔵水中モーター		11 kW	S63		自動	○
	汚水No.3	水中	石垣	150	2.00	内蔵水中モーター		11 kW	H4		自動	○
	吐出量（小計）											
	汚水	3	台		6.00	(m3/min)						
磯津 中継 ポンプ 場	圧送No.1	吸込渦巻型	荏原	150	1.25	モーター	東芝	11 kW	H7		自動	2台の内 いずれか1台
	圧送No.2	吸込渦巻型	荏原	150	1.25	モーター	東芝	11 kW	H7		自動	
	真空No.1	ロータリーポンプ型	Busch	50	(3.9)	モーター	三菱	7.5 kW	H30		自動	4台の内 いずれか3台
	真空No.2	ロータリーポンプ型	Busch	50	(3.9)	モーター	三菱	7.5 kW	H30		自動	
	真空No.3	ロータリーポンプ型	Busch	50	(3.9)	モーター	三菱	7.5 kW	H30		自動	
	真空No.4	ロータリーポンプ型	Busch	50	(3.9)	モーター	三菱	7.5 kW	H30		自動	
吐出量（小計）												
	汚水	2	台		2.50	(m3/min)（真空ポンプは除く）						
中継 採女 汚水 場	汚水No.1	水中	クボタ	150	2.00	内蔵水中モーター		15 kW	H18		自動	○
	汚水No.2	水中	クボタ	150	2.00	内蔵水中モーター		15 kW	H18		自動	○
	汚水No.3	水中	クボタ	150	2.00	内蔵水中モーター		15 kW	H18		自動	○
	吐出量（小計）											
	汚水	3	台		6.00	(m3/min)						
中継 波木 汚水 場	汚水No.1	水中	新明和	100	1.17	乾式水中形誘導電動機		18.5 kW	R5		自動	○
	汚水No.2	水中	新明和	100	1.17	乾式水中形誘導電動機		18.5 kW	R5		自動	○
	汚水No.3	水中	新明和	100	1.17	乾式水中形誘導電動機		18.5 kW	R5		自動	○
	吐出量（小計）											
	汚水	3	台		3.51	(m3/min)						
小計	施設数 10 施設											
	ポンプ台数・吐出量（中央ポンプ場揚水ポンプ及び磯津中継ポンプ場真空ポンプを除く）											
	汚水	28	台		113.98	(m3/min)						
	雨水	2	台		79.40	(m3/min)						

<div> <div>ポンプ場一覧表</div> <div>公共下水道施設</div> </div> <div>令和6年3月31日</div>											
雨水貯留施設											
名称	種類 およびNo.	ポンプ型式	ポンプ メーカー	口径 mm	吐出量 m3/min	原動機	原動機 メーカー	動力	完成年度 ポンプ	原動機	自家発電機 対象ポンプ
諏訪公園 雨水調整池	雨水No.1	水中	西島	250	7.00	内蔵水中モーター		37 kW	H5	自動	No.1は
	雨水No.2	水中	西島	400	19.60	内蔵水中モーター		75 kW	H5	自動	可搬式発電機
	雨水No.3	水中	西島	400	19.60	内蔵水中モーター		75 kW	H5	自動	(200V, 75kVA)
	雨水No.4	水中	西島	400	19.60	内蔵水中モーター		75 kW	H5	自動	取付可能
	貯水量										
	20,400.00 (m3)										
	吐出量 (小計)										
	雨水 4 台				65.80 (m3/min)						
富田二丁目 調整池	雨水No.1	水中	鶴見	150	3.00	内蔵水中モーター		11 kW	H15	自動	
	雨水No.2	水中	鶴見	150	3.00	内蔵水中モーター		11 kW	H15	交互	
	貯水量										
	400.00 (m3)										
	吐出量 (小計)										
阿瀬知雨水 1号幹線 排水施設	雨水No.1	水中	新明和	300	9.93	内蔵水中モーター		55 kW	H19	自動	可搬式発電機
	雨水No.2	水中	新明和	300	9.93	内蔵水中モーター		55 kW	H19	自動	(400V, 200kVA)
	雨水No.3	水中	新明和	300	9.93	内蔵水中モーター		55 kW	H19	自動	取付可能
	貯水量 L=1932.94 (φ 3000)										
	14,200.00 (m3)										
中央通り 貯留管 排水施設	雨水No.1	水中	荏原	200	5.10	内蔵水中モーター		37 kW	H21	自動	可搬式発電機
	雨水No.2	水中	荏原	200	5.10	内蔵水中モーター		37 kW	H21	自動	(200V, 75kVA)
	雨水No.3	水中	荏原	200	5.10	内蔵水中モーター		37 kW	H21	自動	取付可能
	貯水量 L=554 (φ 5000), L=230 (φ 800)										
	11,000.00 (m3)										
富田四丁目 調整池	雨水No.1	水中	鶴見	100	1.68	内蔵水中モーター		3.7 kW	H20	自動	
	雨水No.2	水中	鶴見	100	1.68	内蔵水中モーター		3.7 kW	H20	交互	
	雨水No.3	水中	鶴見	100	1.68	内蔵水中モーター		3.7 kW	H20	自動	
	雨水No.4	水中	鶴見	100	1.68	内蔵水中モーター		3.7 kW	H20	交互	
	貯水量										
	654.01 (m3)										
	吐出量 (小計)										
	雨水 4 台				6.72 (m3/min)						

ポンプ場一覧表												令和6年3月31日	
公共下水道施設													
雨水貯留施設													
名称	種類 およびNo.	ポンプ型式	ポンプ メーカー	口径 mm	吐出力 m3/min	原動機	原動機 メーカー	動力	完成年度		運転 方式	自家発電機 対象ポンプ	
									ポンプ	原動機			
別名六丁目調整池	雨水No.1	水中	鶴見	100	1.80	内蔵水中モーター		7.5 kW	H21		自動		
	雨水No.2	水中	鶴見	100	1.80	内蔵水中モーター		7.5 kW	H21		交互		
	貯水量												
	647.76 (m3)												
	吐出力 (小計)												
	雨水 2 台				3.60 (m3/min)								
日永西一丁目調整池	雨水No.1	水中	鶴見	100	1.80	内蔵水中モーター		5.5 kW	H21		自動		
	雨水No.2	水中	鶴見	100	1.80	内蔵水中モーター		5.5 kW	H21		交互		
	貯水量												
	845.12 (m3)												
	吐出力 (小計)												
	雨水 2 台				3.60 (m3/min)								
西阿倉川調整池	貯水量												
	500.00 (m3)												
	※下水維持課の維持管理施設												
泊ヶ丘調整池	貯水量												
	9,130.00 (m3)												
	※下水維持課の維持管理施設												
浜田通り貯留管排水施設	雨水No.1	水中	太平洋機工	300	10.62	電動機		110 kW	R4		自動	可搬式発電機	
	雨水No.2	水中	太平洋機工	300	10.62	電動機		110 kW	R4		自動	(200V, 400kVA)	
	排砂	水中	太平洋機工	100	0.94	電動機		30 kW	R4		自動	取付可能	
	貯水量 L=1028 (φ 4350)												
	15,290.00 (m3)												
	吐出力 (小計)												
	雨水 3 台				22.18 (m3/min)								
小計	施設数												
	10 施設												
	貯水量												
	73,066.89 (m3)												
	ポンプ台数・吐出力												
	雨水 23 台				152.99 (m3/min)								

ポンプ場一覧表												令和6年3月31日
公共下水道施設												
合流改善用滞水池												
名称	種類 およびNo.	ポンプ型式	ポンプ メーカー	口径 mm	吐出量 m3/min	原動機	原動機 メーカー	動力	完成年度		自家発電機 対象ポンプ	
									ポンプ	原動機		
橋北滞水池	汚水No.1	水中	新明和	150	1.20	内蔵水中モーター		7.5 kW	H25	自動		
	汚水No.2	水中	新明和	150	1.20	内蔵水中モーター		7.5 kW	H25	自動		
	貯水量											
	800.00 (m3)											
	吐出量 (小計)											
	汚水	2	台	2.40 (m3/min)								
滞水池 納屋	貯水量											
	800.00 (m3)											
阿瀬知・常磐 貯留管	汚水No.1	水中	新明和	150	2.40	内蔵水中モーター		7.5 kW	H25	自動		
	汚水No.2	水中	新明和	150	2.40	内蔵水中モーター		7.5 kW	H25	自動		
	貯水量											
	2,000.00 (m3)											
	吐出量 (小計)											
	汚水	2	台	4.80 (m3/min)								
小計	施設数											
	3 施設											
	滞水池貯水量											
	3,600.00 (m3)											
	ポンプ台数・吐出量											
	汚水	4	台	7.20 (m3/min)								

ポンプ場一覧表												令和6年3月31日	
公共下水道施設													
雨水ポンプ場													
名称	種類 およびNo.	ポンプ型式	ポンプ メーカー	口径 mm	吐出量 m3/min	原動機	原動機 メーカー	動力	完成年度 ポンプ	原動機	運転 方式	自家発電機 対象ポンプ	
新富洲 原ポンプ場	雨水No1	堅型斜流 (モーター・エンジン両掛駆動)	荏原	1,200	193.00	モーター ディーゼルエンジン	東芝 新潟	440 kW 640 PS	S59		自動	○	
	雨水No2	堅型斜流	荏原	2,000	582.00	ディーゼルエンジン	新潟	1800 PS	S59		自動	○	
	雨水No3	堅型斜流	荏原	2,000	582.00	ディーゼルエンジン	新潟	1800 PS	S59		自動	○	
	雨水No4	堅型斜流	荏原	2,000	582.00	ディーゼルエンジン	新潟	1800 PS	S61		自動	○	
	雨水No5	堅型斜流	荏原	2,000	582.00	ディーゼルエンジン	新潟	1800 PS	S61		自動	○	
	雨水No6	堅型斜流	荏原	2,000	582.00	ディーゼルエンジン	新潟	1800 PS	H5		自動	○	
	吐出量（小計）												
	雨水				6	台	3,103.00（m3/min）						
茂福 ポンプ場	雨水No1	堅型軸流	西島	1,200	157.00	モーター	明電舎	132 kW	S52		自動		
	雨水No2	横型斜流	西島	1,500	278.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	375 PS	S52		自動	○	
	雨水No3	堅型斜流	クボタ	1,000	120.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	130 kW	H24		自動	○	
	雨水No4	コラム水中	石垣	700	63.00	コラム式水中モーター		75 kW	H24		自動	○	
	雨水No5	コラム水中	石垣	700	63.00	コラム式水中モーター		75 kW	H24		自動	○	
	吐出量（小計）												
	雨水				5	台	681.00（m3/min）						
白須賀 ポンプ場	雨水No1	堅型斜流	西島	1,000	140.00	モーター	富士電機	185 kW	S62		自動	○	
	雨水No2	堅型斜流	西島	1,800	470.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	900 PS	H1		自動	○	
	雨水No3	堅型斜流	西島	1,800	470.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	900 PS	H7		自動	○	
	雨水No4	堅型斜流	西島	1,800	490.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	900 PS	H12		自動	○	
	工排No1	水中	西島	200	5.00	内蔵水中モーター		22 kW	H29		自動		
	工排No2	水中	西島	400	20.00	内蔵水中モーター		55 kW	H29		自動		
	工排No3	水中	西島	400	20.00	内蔵水中モーター		55 kW	H29		自動		
	吐出量（小計）												
	雨水				7	台	1,615.00（m3/min）						
羽津 ポンプ場	雨水No1	堅型斜流	西島	1,200	175.26	モーター	富士電機	230 kW	S52		自動		
	雨水No2	堅型斜流	西島	1,800	435.60	ディーゼルエンジン	ダイハツ	900 PS	S52		自動	○	
	雨水No3	堅型斜流	西島	1,800	435.60	ディーゼルエンジン	ダイハツ	900 PS	S54		自動	○	
	雨水No4	堅型斜流	西島	1,800	435.60	ディーゼルエンジン	ダイハツ	900 PS	S56		自動	○	
	雨水No5	堅型斜流	西島	1,800	435.60	ディーゼルエンジン	ダイハツ	900 PS	S63		自動	○	
	(旧ポンプ場)												
	雨水No1	横型斜流	日立	1,300	210.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	300 PS	S37		手動	○	
	雨水No2	横型軸流	日立	1,300	210.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	250 PS	S37		手動	○	
	雨水No3	水中	新明和	300	20.00	内蔵水中モーター		37 kW	H2		自動		
吐出量（小計）													
雨水				8	台	2,357.66（m3/min）							
午起 ポンプ場	雨水No1	堅型斜流	石垣	700	54.00	モーター	富士電機	110 kW	H7		自動	○	
	雨水No2	堅型斜流	石垣	1,500	300.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	800 PS	H7		自動	○	
	雨水No3	堅型斜流	石垣	1,500	300.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	800 PS	H8		自動	○	
	吐出量（小計）												
雨水				3	台	654.00（m3/min）							
朝日 町ポンプ場	雨水No1	コラム水中	石垣	1,000	200.00	コラム式水中モーター		210 kW	H27		自動	○	
	雨水No2	コラム水中	石垣	1,000	200.00	コラム式水中モーター		210 kW	H27		自動	○	
	雨水No3	水中	鶴見	500	40.00	内蔵水中モーター		75 kW	S51		自動	○	
	雨水No4	水中	新明和	800	80.00	内蔵水中モーター		90 kW	S62		自動	○	
	雨水No5	水中	クボタ	800	80.00	内蔵水中モーター		132 kW	H5		自動	○	
	雨水No6	水中	西島	800	58.00	内蔵水中モーター		90 kW	H9		自動	○	
	雨水No7	水中	新明和	500	30.00	内蔵水中モーター		75 kW	H13		自動	○	
	*（雨水No.7水中ポンプの製作年は平成6年以前）												
	吐出量（小計）												
	雨水				7	台	688.00（m3/min）						

ポンプ場一覧表												令和6年3月31日	
公共下水道施設													
雨水ポンプ場													
名称	種類 およびNo.	ポンプ型式	ポンプ メーカー	口径 mm	吐出量 m3/min	原動機	原動機 メーカー	動力	完成年度		運転 方式	自家発電機 対象ポンプ	
									ポンプ	原動機			
阿瀬知第2 ポンプ場	雨水No.1			1,350	(202)					計画			
	雨水No.2			2,000	(475)					計画			
	吐出量（小計）												
	雨水	0	台	0.00（m3/min）									
千歳 ポンプ場	雨水No.1			700	(54.24)					計画			
	雨水No.2			1,000	(114.42)					計画			
	雨水No.3			1,000	(114.42)					計画			
	雨水No.4			1,000	(114.42)					計画			
	吐出量（小計）												
	雨水	0	台	0.00（m3/min）									
落合 ポンプ場	雨水No.1	堅型斜流	栗村	700	65.00	モーター	富士電機	90 kW	H2	自動	○		
	雨水No.2	堅型斜流	栗村	1,650	380.00	ディーゼルエンジン	ダイハツ	630 PS	H2	自動	○		
	雨水No.3	堅型斜流	栗村	1,650	380.00	ディーゼルエンジン	ダイハツ	630 PS	H2	自動	○		
	雨水No.4	堅型斜流	栗村	1,650	380.00	ディーゼルエンジン	ダイハツ	630 PS	H4	自動	○		
	雨水No.5	堅型斜流	栗村	1,650	380.00	ディーゼルエンジン	ダイハツ	630 PS	H6	自動	○		
	雨水No.6	堅型斜流	栗村	1,650	380.00	ディーゼルエンジン	ダイハツ	630 PS	H15	自動	○		
吐出量（小計）													
雨水	6	台	1,965.00（m3/min）										
雨池 ポンプ場	雨水No.1	堅型斜流 （モーター・エンジン両掛駆動）	荏原	1,650	342.00	モーター	TMEIC	370 kW	S53 R2	自動	○		
				ディーゼルエンジン	ヤンマー	420 kW							
	雨水No.2	堅型斜流 （モーター・エンジン両掛駆動）	荏原	1,650	342.00	モーター	TMEIC	370 kW	R4	自動	○		
				ディーゼルエンジン	ヤンマー	420 kW							
	雨水No.3	堅型斜流	荏原	2,800	1,013.00	ディーゼルエンジン	新潟	1700 PS	H13	自動	○		
	雨水No.4	堅型斜流	荏原	2,800	1,013.00	ディーゼルエンジン	新潟	1700 PS	H2	自動	○		
	雨水No.5	堅型斜流	荏原	2,800	1,013.00	ディーゼルエンジン	新潟	1700 PS	S63	自動	○		
	（旧ポンプ場）												
	雨水No.1	堅型軸流	日立	1,800	435.00	モーター	日立	300 kW	S37	手動			
	雨水No.2								H28廃止				
	雨水No.3	横型軸流	荏原	800	72.00	モーター	日立	75 kW	S50	自動	○		
	雨水No.4								H28廃止				
	雨水No.5	水中	新明和	800	80.00	内蔵水中モーター		90 kW	S50	自動	○		
	雨水No.6	水中	新明和	500	40.00	内蔵水中モーター		75 kW	S50	自動	○		
吐出量（小計）													
雨水	9	台	4,350.00（m3/min）										
大井の 川 ポンプ場	雨水No.1	堅型斜流	栗村	700	70.00	モーター	富士電機	110 kW	S63	自動	○		
	雨水No.2	堅型斜流	栗村	1,000	140.00	ディーゼルエンジン	ダイハツ	300 PS	S63	自動	○		
	雨水No.3	堅型斜流	栗村	1,000	140.00	ディーゼルエンジン	ダイハツ	300 PS	S63	自動	○		
	雑排	水中	栗村	250	6.00	モーター		15 kW	S63	自動	○		
	吐出量（小計）												
	雨水	4	台	356.00（m3/min）									
塩浜第1 ポンプ場	雨水No.1	堅型斜流	日立	1,000	150.00	モーター	日立	245 kW	S60	自動			
	雨水No.2	堅型斜流	日立	1,500	340.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	820 PS	S62	自動	○		
	雨水No.3	堅型斜流	日立	1,500	340.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	820 PS	H1	自動	○		
	吐出量（小計）												
	雨水	3	台	830.00（m3/min）									

ポンプ場一覧表											
公共下水道施設											
雨水ポンプ場											
名称	種類 およびNo.	ポンプ型式	ポンプ メーカー	口径 mm	吐出量 m3/min	原動機	原動機 メーカー	動力	完成年度 ポンプ 原動機	運転 方式	自家発電機 対象ポンプ
塩 浜 第 2 場	雨水No.1	横型斜流	日立	1,000	120.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	120 kW	H15	自動	○
	雨水No.2	横型斜流	日立	1,000	120.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	120 kW	H15	自動	○
	雨水No.3			450	(28.5)				計画		
	雨水No.4			450	(28.5)				計画		
	吐出量（小計）										
	雨水		2	台	240.00 (m3/min)						
塩 浜 第 3 ポ ン プ 場	雨水No.1	縦型斜流	クボタ	1,000	150.00	モーター	TMEIC	260 kW	H21	自動	
	雨水No.2	縦型斜流	電業社	1,800	462.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	883 kW	S53 H24	自動	○
	雨水No.3	縦型斜流	クボタ	1,800	462.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	883 kW	H22	自動	○
	吐出量（小計）										
	雨水		3	台	1,074.00 (m3/min)						
磯 津 第 1 ポ ン プ 場	雨水No.1	縦型斜流	西島	450	26.00	モーター	東芝	65 kW	H6	自動	○
	雨水No.2	縦型斜流	西島	1,000	132.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	400 PS	H6	自動	○
	雨水No.3	縦型斜流	西島	1,000	132.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	400 PS	H6	自動	○
	吐出量（小計）										
	雨水		3	台	290.00 (m3/min)						
ボ 磯 津 第 2 場	雨水No.1	水中	新明和	300	16.00	内蔵水中モーター		37 kW	H1	自動	○
	雨水No.2	縦型斜流	日立	450	23.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	70 PS	H12	自動	○
	吐出量（小計）										
	雨水		2	台	39.00 (m3/min)						
河 原 田 ポ ン プ 場	雨水No.1	立軸斜流	荏原	800	73.00	モーター	東芝	220 kW	H17	自動	○
	雨水No.2	立軸斜流	荏原	1,350	219.00	ディーゼルエンジン	三菱	630 kW	H17	自動	○
	雨水No.3	立軸斜流	荏原	1,350	219.00	ディーゼルエンジン	三菱	620 kW	H17	自動	○
	雨水No.4	立軸斜流	荏原	1,350	219.00	ディーゼルエンジン	三菱	620 kW	H30	自動	○
	吐出量（小計）										
	雨水		4	台	730.00 (m3/min)						
新 南 五 味 塚 ポ ン プ 場	雨水No.1	縦型斜流	荏原	700	77.00	モーター	TMEIC	210 kW	H30	自動	○
	雨水No.2	縦型斜流	荏原	1,350	325.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	890 kW	H30	自動	○
	雨水No.3	縦型斜流	荏原	1,350	325.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	870 kW	H30	自動	○
	吐出量（小計）										
	雨水		3	台	727.00 (m3/min)						
吉 崎 ポ ン プ 場	雨水No.1	立軸斜流	日立	600	60.00	モーター	日立	200 kW	R1	自動	○
	雨水No.2	立軸斜流	日立	1,200	216.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	690 kW	R1	自動	○
	雨水No.3	立軸斜流	日立	1,200	216.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	690 kW	R2	自動	○
	雨水No.4			1,800	(612)				計画		
	雨水No.5			1,800	(612)				計画		
	雨水No.6			1,800	(612)				計画		
	吐出量（小計）										
	雨水		3	台	492.00 (m3/min)						
小 計	施設数 17 施設										
	ポンプ台数・吐出量										
	雨水		77	台	20,191.66 (m3/min)						

ポンプ場一覧表												令和6年3月31日	
都市下水路施設および一般排水路施設													
雨水ポンプ場													
名称	種類 およびNo.	ポンプ型式	ポンプ メーカー	口径 mm	吐出力 m3/min	原動機	原動機 メーカー	動力	完成年度		運転 方式	自家発電機 対象ポンプ	
									ポンプ	原動機			
朝明 ポンプ場	(都市下水路施設) (1号棟)												
	雨水No.1	堅型斜流	電業社	1,200	215.00	モーター	東芝三菱	340 kW	R3		自動	○	
	雨水No.2	堅型斜流	荏原	1,200	215.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	400 kW	R2		自動	○	
	雨水No.3	堅型斜流	荏原	1,350	293.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	495 kW	R2		自動	○	
	雨水No.4	堅型斜流	荏原	1,400	293.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	440 kW	S51	H27	自動	○	
	(2号棟)												
	雨水No.5	堅軸斜流	クボタ	1,500	260.00	ディーゼルエンジン	ダイハツ	800 PS	H14		自動	○	
	雨水No.6	堅軸斜流	クボタ	1,500	260.00	ディーゼルエンジン	ダイハツ	800 PS	H14		自動	○	
	雨水No.7	堅軸斜流	クボタ	1,500	260.00	ディーゼルエンジン	ダイハツ	588 kW	H17		自動	○	
	吐出量 (小計)												
雨水		7	台	1,796.00 (m3/min)									
野田 排水 機場	(一般排水路施設)												
	雨水No.1	水中	鶴見	350	15.00	内蔵水中モーター		30 kW	R1		自動	○	
	雨水No.2	水中	新明和	500	31.00	内蔵水中モーター		75 kW	H5		自動	○	
	雨水No.3	横型軸流	栗村	1,500	336.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	300 kW	S57	R4	自動	○	
	吐出量 (小計)												
雨水		3	台	382.00 (m3/min)									
内堀 ポンプ場	(一般排水路施設)												
	雨水No.1	水中	西島	700	60.00	内蔵水中モーター		110 kW	H4		自動	○	
	雨水No.2	水中	西島	700	60.00	内蔵水中モーター		110 kW	H4		自動	○	
	雨水No.3	水中	西島	700	60.00	内蔵水中モーター		110 kW	H4		自動	○	
	吐出量 (小計)												
雨水		3	台	180.00 (m3/min)									
小計	施設数 (都市下水路施設)				1 施設								
	施設数 (一般排水路施設)				2 施設								
	ポンプ台数・吐出量 (都市下水路施設)												
	雨水		7	台	1,796.00 (m3/min)								
ポンプ台数・吐出量 (一般排水路施設)													
雨水		6	台	562.00 (m3/min)									



ポンプ場一覧表													令和6年3月31日	
国土交通省所管施設（受託事業）														
河川排水機場														
名称	種類 およびNo.	ポンプ型式	ポンプ メーカー	口径 mm	吐出量 m3/min	原動機	原動機 メーカー	動力	完成年度		運転 方式	自家発電機 対象ポンプ		
									ポンプ	原動機				
河 原 田 排 水 機 場	雨水No.1	堅型斜流	三菱	1,200	180.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	184 kW	S54	R3	手動	○		
	雨水No.2	堅型斜流	三菱	1,200	180.00	ディーゼルエンジン	ヤンマー	184 kW	S54	R4	手動	○		
	吐出量（小計）													
	雨水	2	台	360.00（m3/min）										
四日市港管理組合所管施設（受託事業）														
高潮対策排水機場														
名称	種類 およびNo.	ポンプ型式	ポンプ メーカー	口径 mm	吐出量 m3/min	原動機	原動機 メーカー	動力	完成年度		運転 方式	自家発電機 対象ポンプ		
									ポンプ	原動機				
豊 栄 樋 門 排 水 機 場	雨水No.1	水中	荏原	800	90.00	内蔵水中モーター		110 kW	R1		自動	5台の内 いずれか4台		
	雨水No.2	水中	荏原	800	90.00	内蔵水中モーター		110 kW	R1		自動			
	雨水No.3	水中	荏原	800	90.00	内蔵水中モーター		110 kW	R1		自動			
	雨水No.4	水中	荏原	800	90.00	内蔵水中モーター		110 kW	R4		自動			
	雨水No.5	水中	新明和	500	40.00	内蔵水中モーター		75 kW	S50		自動			
	雨水No.6	横型斜流	鶴見	1,350	220.00	ディーゼルエンジン	ダイハツ	202 kW	H26	H14	自動	○		
	＊雨水No.5は市所有設備													
	吐出量（小計）													
	雨水	6	台	620.00（m3/min）										
小 計	施設数		2	施設										
	ポンプ台数・吐出量													
	雨水	8	台	980.00（m3/min）										

# ポンプ場一覧表 地下ポンプ場

令和6年3月31日

名称	台数	ポンプ型式	ポンプ メーカー	口径 mm	吐出量 m3/min	総吐出量 m3/min	動力/台	完成年度	可搬式 発電機容量
(公共下水道区域内施設)	* 全て、自動運転可能								
富田浜元地下ポンプ場	1	水中	新明和	200	9.00	9.00	21 kW	S48	
富田浜元第2地下ポンプ場	1	水中	鶴見	300	20.00	20.00	37 kW	S57	60
富田浜地下ポンプ場	1	水中	新明和	300	20.00	20.00	37 kW	S48	60
富田浜第2地下ポンプ場	1	水中	新明和	300	20.00	20.00	37 kW	S53	60
茂福北村地下ポンプ場	1	水中	新明和	350	25.00	25.00	37 kW	S50	
	1	水中	荏原	80	0.90	0.90	3.7 kW	H18	
安島地下ポンプ場	2	水中	新明和	350	25.00	50.00	37 kW	H3	60(1台分)
三滝通り地下ポンプ場	2	水中	久保田	450	28.80	57.60	95 kW	S60	
三滝通り第2地下ポンプ場	2	水中	久保田	450	28.80	57.60	95 kW	S61	
納屋運河地下ポンプ場	1	水中	鶴見	700	57.00	57.00	55 kW	H25	150(440V)
	1	水中	鶴見	400	13.00	13.00	15 kW	H25	
本町地下ポンプ場	1	水中	鶴見	400	24.00	24.00	37 kW	S58	60
浜田地下ポンプ場	1	水中	新明和	500	40.00	40.00	75 kW	H5	
	1	水中	新明和	350	25.00	25.00	37 kW	H5	60
八剣地下ポンプ場	1	水中	新明和	800	80.00	80.00	90 kW	S63	210(定置)
新正地下ポンプ場	1	水中 (No.1)	鶴見	150	2.50	2.50	3.7 kW	H2	
	1	水中 (No.2)	荏原	500	40.00	40.00	75 kW	H13	220(440V)
大井の川地下ポンプ場	1	水中	新明和	300	20.00	20.00	37 kW	S49	
塩浜地下道地下ポンプ場	2	水中	鶴見	80	0.50	1.00	1.5 kW	H10	
磯津第3地下ポンプ場	1	水中	鶴見	200	4.00	4.00	7.5 kW	H2	60(37kw非常用)
磯津第6地下ポンプ場	1	水中	鶴見	200	4.50	4.50	11 kW	S59	45
富田浜元町28区画地下ポンプ場	3	水中	鶴見	200	4.77	14.31	22 kW	H17	60
六呂見排水路排水ポンプ ※下水維持課の維持管理施設	2	水中	鶴見	150	1.80	3.60	22 kW	H29	
施設数 (公共下水道区域内施設)	19 施設								
ポンプ台数・吐出量									
雨水	30 台				589.01 (m3/min)				
(一般排水路施設)	* 全て、自動運転可能								
小倉新田地下ポンプ場	2	水中	鶴見	200	2.50	5.00	7.5 kW	H10, H29	
吉崎地下ポンプ場	1	水中	荏原	300	10.00	10.00	22 kW	H3	
霞ヶ浦南部排水路排水ポンプ ※下水維持課の維持管理施設	2	水中	新明和	150	2.46	4.92	18.5 kW	H31	
施設数 (一般排水路施設)	3 施設								
ポンプ台数・吐出量									
雨水	5 台				19.92 (m3/min)				
施設数	22 施設								
ポンプ台数・吐出量									
雨水	35 台				608.93 (m3/min)				

ポンプ場集計表								
令和6年3月31日								
		施設数	ポンプ計		雨水ポンプ		汚水ポンプ	
			台数	m3/min	台数	m3/min	台数	m3/min
公共下水道施設	中継ポンプ場	4	34	3,725.31	19	3,435.17	15	290.14
	小規模中継ポンプ場	10	30	193.38	2	79.40	28	113.98
	雨水ポンプ場	17	77	20,191.66	77	20,191.66		
	雨水貯留施設	10	23	152.99	23	152.99		
	合流改善用滞水池	3	4	7.20			4	7.20
	地下ポンプ場	19	30	589.01	30	589.01		
都市下水路施設	雨水ポンプ場	1	7	1,796.00	7	1,796.00		
一般排水路施設	雨水ポンプ場	2	6	562.00	6	562.00		
	地下ポンプ場	3	5	19.92	5	19.92		
受託施設	排水機場	2	8	980.00	8	980.00		
合計		71	224	28,217.47	177	27,806.15	47	411.32

\*計画、建設中のものは除く。

ポンプ場集計表（まとめ）								
		施設数	ポンプ計		雨水ポンプ		汚水ポンプ	
			台数	m3/min	台数	m3/min	台数	m3/min
全体	中継ポンプ場	4	34	3,725.31	19	3,435.17	15	290.14
	小規模中継ポンプ場	10	30	193.38	2	79.40	28	113.98
	雨水ポンプ場	20	90	22,549.66	90	22,549.66		
	受託ポンプ場	2	8	980.00	8	980.00		
	雨水貯留施設	10	23	152.99	23	152.99		
	合流改善用滞水池	3	4	7.20			4	7.20
	地下ポンプ場	22	35	608.93	35	608.93		
合計		71	224	28,217.47	177	27,806.15	47	411.32

\*計画、建設中のものは除く。

